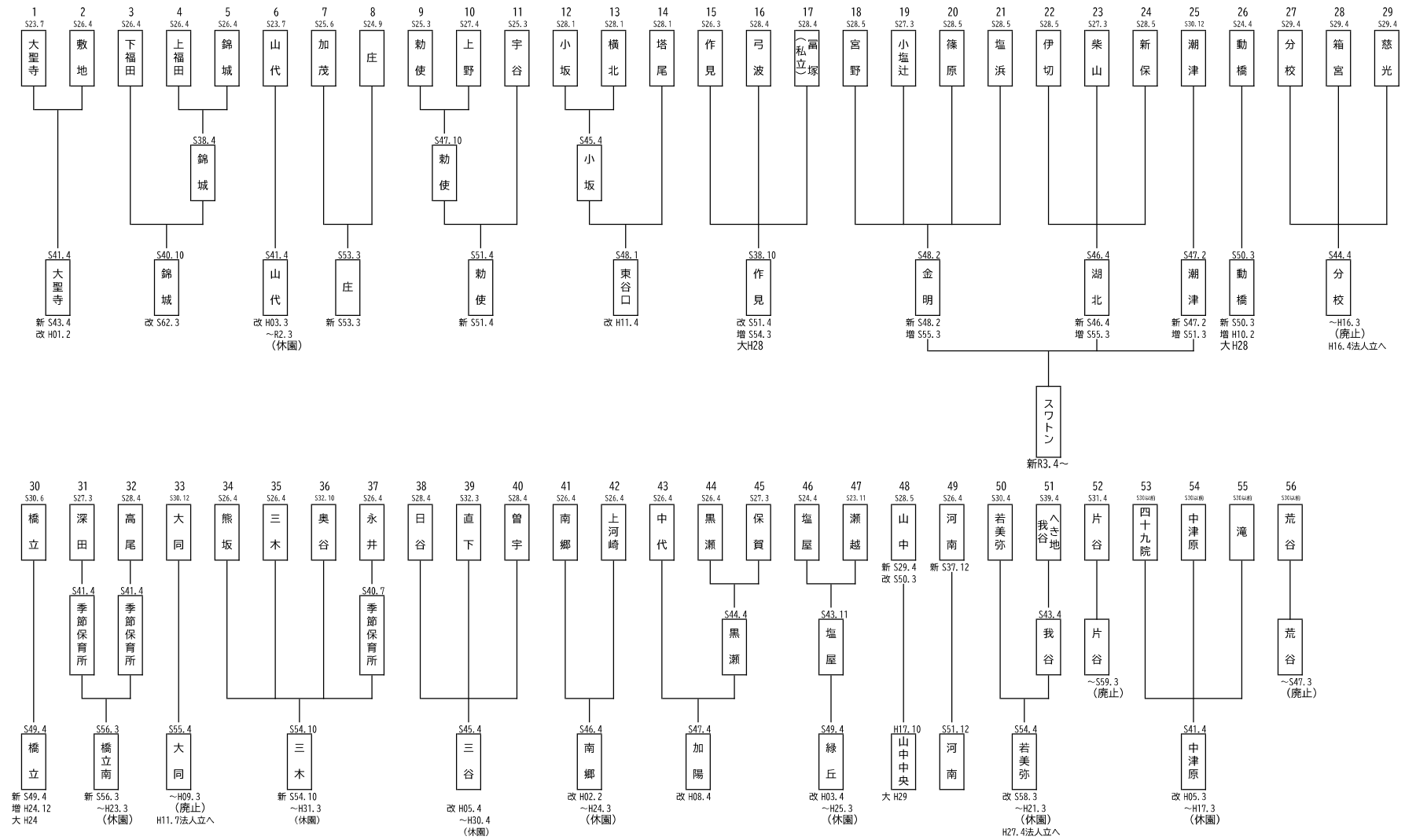


資料編

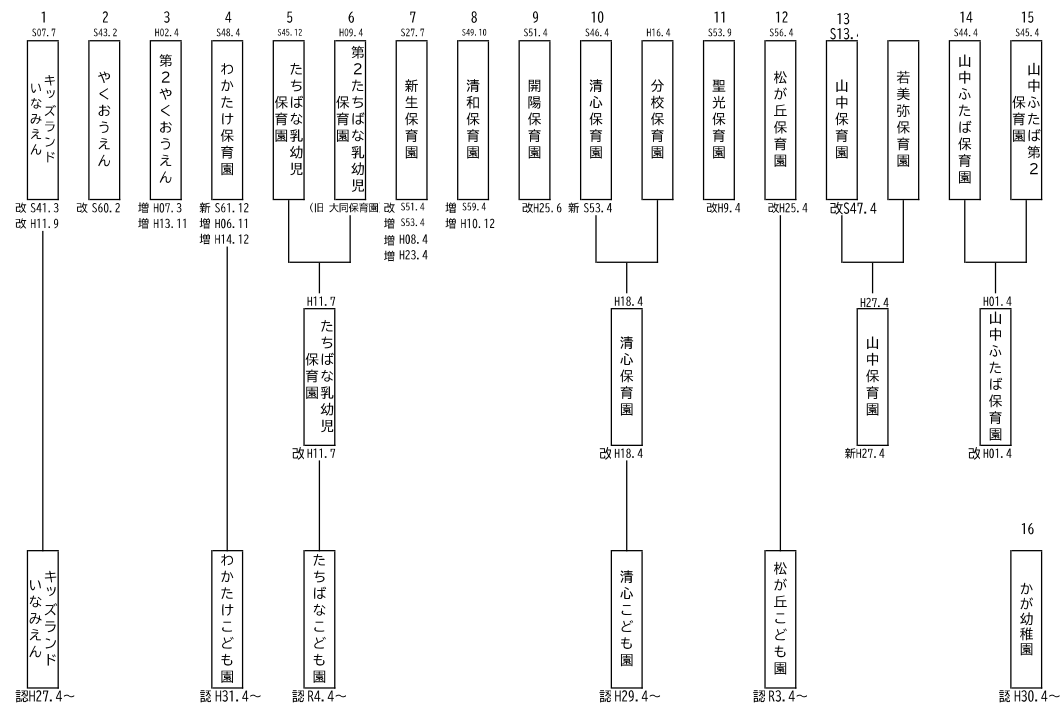
■加賀市の保育園数の変遷

公立



■加賀市の保育園数の変遷

法人



○凡例

改・・・改築
：建築物の全部若しくは一部を除却し、用途、規模、構造の著しく異なる新しい建築物を建てること

増・・・増築
：既存の建築物全体を取り壊すのではなく、一部を改造するもので、かつ、床面積が増加する建築物を建てること。

新・・・新築
：基本的に創設時に建築物を新たに建てること

大・・・大規模改修

公立保育園再編基本計画（基礎資料）

(R8.4.1現在)

1. 基礎情報																
項目																
基礎情報	中学校区名	錦城中学校区				橋立中学校区	片山津中学校区	東和中学校区		山代中学校区					山中中学校区	
	地区名	大聖寺・三木・三谷・南郷・塩屋				橋立	片山津・金明・津北	作見・勸修・分校		山代・庄・勸修・東谷口					温泉・河原・西谷・東谷	
	就学前児童数(0～5歳児)	332人				40人	195人	505人		536人					173人	
2. 保育施設の状況等																
公立保育園の状況	公立保育園施設名	大聖寺	錦城	橋立	スワトン	作見	勸修	一	加陽	庄	勸修	東谷口	河原	山中中央		
	【中学校区別】定員数 合計	110人				95人	100人	235人		210人					130人	
	園別 定員数	60人	50人	95人	100人	70人	165人		80人	60人	40人	30人	65人	65人		
	【中学校区別】入園児童数 合計	22人				31人	71人	140人		95人					48人	
	園別 入園児童数	10人	12人	31人	71人	9人	131人		63人	13人	6人	13人	25人	23人		
【中学校区別】定員充足率 合計	20.0%				32.6%	71.0%	59.6%		45.2%					36.9%		
園別 定員充足率	16.7%	24.0%	32.6%	71.0%	12.9%	79.4%		78.8%	21.7%	15.0%	43.3%	38.5%	35.4%			
計画化の状況	床面積(m ²)	911.95	618.33	857.18	1,031.42	1,017.22	1,144.50	—	587.48	735.57	659.50	521.02	771.05	803.53		
	構造・規模※1	RC造・1F	RC造・1F	RC造・1F	RC造・1F	RC造・1F	RC造・1F	—	RC造・1F	RC造・1F	S造・1F	木造・1F	RC造・2F	RC造・1F		
	建築年次	S63	S62	S48	R2	S50	S50	—	H7	S52	S50	H10	S51	S50		
	耐震判定※2	○	○	○	○	○	○	—	○	○	△	○	○	○		
	その他の種類※2	○		○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		
防災状況(津波・洪水・土砂災害)	○	避難経路が土砂災害警戒区域		○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		
その他の状況	最長保育時間※3	7:30～18:30 (7:30～12:30)	7:30～18:30 (7:30～12:30)	7:30～18:30 (7:30～12:30)	7:30～19:00 (7:30～12:30)	7:30～18:30 (7:30～12:30)	7:30～19:00 (7:30～12:30)	—	7:30～19:00 (7:30～12:30)	7:30～18:30 (7:30～12:30)	7:30～18:30 (7:30～12:30)	7:30～18:30 (7:30～12:30)	7:30～18:30 (7:30～12:30)	7:30～18:30 (7:30～12:30)		
	受入年齢	2歳～	2歳～	4カ月～	4カ月～	2歳～	4カ月～	—	4カ月～	2歳～	2歳～	2歳～	1歳～	1歳～		
	子育て支援センター				「すこやか」			—								
	延長、一時、健やかふれあい保育、マイ保育園、園開放	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		
	1人当たり保育コスト(千円)※4	2,756	2,417	2,105	1,747	2,841	1,280	—	1,626	2,176	2,972	3,058	2,092	2,268		
施設のカパ(シフト)過去最大の定員数	130人	85人	95人	100人	105人	170人	—	80人	100人	95人	45人	100人	90人			
規模	【入園児童 20人未満】	●	●			●		—	●	●	●					
	【入園児童 20人以上80人未満】			○	○		○	—	○				○	○		
4. 法人立保育施設の状況等																
法人立保育園の状況	法人立保育園・認定こども園施設名	たちばなこども園	清和保育園	聖光保育園	かが幼稚園	—	キッズランドいのみえん	松が丘こども園	清心こども園	やくおうえん	わかたけ子ども園	新生保育園	開陽保育園	第2やくおうえん	山中ふたば	山中
	【中学校区別】定員数 合計	375人				—	165人	275人		395人					130人	
	園別 定員数	145人	80人	100人	50人	—	165人	165人	110人	55人	130人	90人	100人	20人	70人	60人
	【中学校区別】入園児童数 合計	316人				—	126人	244人		358人					103人	
	園別 入園児童数	126人	58人	90人	42人	—	126人	146人	98人	47人	128人	85人	89人	9人	52人	51人
	【中学校区別】定員充足率 合計	84.3%				—	76.4%	88.7%		90.6%					79.2%	
	園別 定員充足率	86.9%	72.5%	90.0%	84.0%	—	76.4%	88.5%	89.1%	85.5%	98.5%	94.4%	89.0%	45.0%	74.3%	85.0%
計画化の状況	床面積(m ²)	1,140.69	1,203.13	1,359.44	746.10	—	1,976.61	1,398.15	839.81	495.85	1,345.01	644.62	897.79	253.83	999.28	748.55
	構造・規模※1	RC造・2F	S造・3F	S造・2F	S造・1F	—	RC造・3F	S造・2F	RC造・1F	S造・1F	RC造・3F	S造・2F	S造・1F	RC,S造・2F	S造・2F	S造・1F
	建築年次	S54、H11	S49、S58	H9	S46	—	H11	H24	S62、H18	S60	S61、H6、H14	S51、S53、H8、H23	H25	H13	H1、H21	H27
	最長保育時間※3	7:00～18:30 (7:00～18:30)	7:00～19:00 (7:00～19:00)	7:00～19:00 (7:00～19:00)	7:00～18:30 (7:00～18:30)	—	7:00～19:00 (7:00～19:00)	7:00～18:30 (7:00～18:30)	7:00～19:00 (7:00～19:00)	7:00～18:30 (7:00～18:30)	7:00～20:00 (7:00～20:00)	7:00～19:00 (7:00～19:00)	7:00～19:00 (7:00～19:00)	7:00～22:00 (7:00～22:00)	7:00～19:00 (7:00～19:00)	7:00～19:00 (7:00～19:00)
	受入れ年齢	2カ月～	2カ月～	2カ月～	1歳～	—	2カ月～	2カ月～	2カ月～	2カ月～	2カ月～	2カ月～	2カ月～	2カ月～	2カ月～	2カ月～
その他の状況	休日保育※5					—	○(自園)			○	○(自園)			○		○
	子ども誰でも通園制度	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	延長、一時、健やかふれあい保育、マイ保育園、園開放	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	バス送迎				○	—									○	○
備考		学童保育	学童保育		—	ひろば学童保育			学童保育				夜間保育	学童保育		

※1 構造：RC造・S造、RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造

※2 新築判定：その施設が新築、
○：建設時の構造や躯体等が劣化等により、経年劣化等により、旧設の基礎等であり、特定が基礎等を満たすもの
△：旧設の基礎等であり、構造、躯体等が劣化等により、特定が基礎等を満たさないもの

※3 延長保育時間()：土曜保育時間

※4 1人当たり保育コスト(千円)※4：人員費・施設開設費・管理運営費・その他の経費の総額を総児童数で除した1人当たりの費用

※5 休日保育：○(自園) 自園に設ける児童のみ受入する施設

公立

保育園・認定こども園のあり方に関するアンケート

「公立保育園再編基本計画」の見直しにあたり、少子化に伴う集団規模の適正化や、公立園と法人立園の役割分担・協働のあり方を検討するとともに、児童の利用実態および保護者の意向を多角的に把握し、将来にわたって持続可能で質の高い保育体制を構築するための基礎資料とするため、下記のアンケートを実施した。

調査対象者 : 保育園等（公立・法人立）に在園している児童の保護者
調査期間 : 令和8年4月10日（金）～ 令和8年4月20日（月）
調査方法 : 紙面配布によるWeb回答（LoGoフォーム）または紙面回答
回収枚数 : 市内公立保育園 232枚、 市内法人立保育園等 578枚

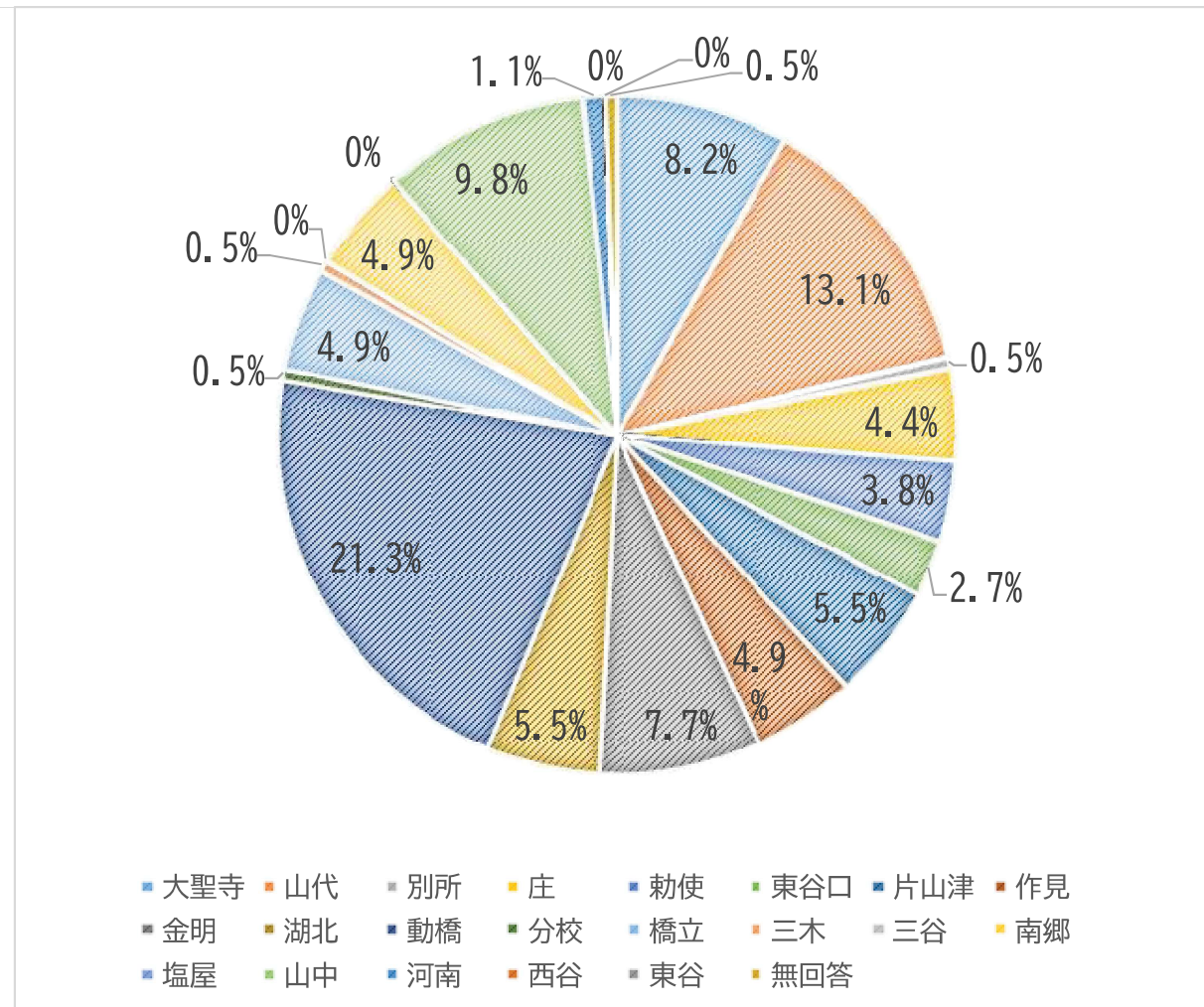
調査内容

- 基本属性 : 居住地区、利用施設名
- 利用状況 : 園の選定理由、送迎の実態
- 保育環境 : クラス人数への実感
- 特別保育 : 延長・休日保育のニーズ、保護者の勤務状況
- 公立園のあり方 : 再編計画に関する不安点や期待（公立園保護者のみ）

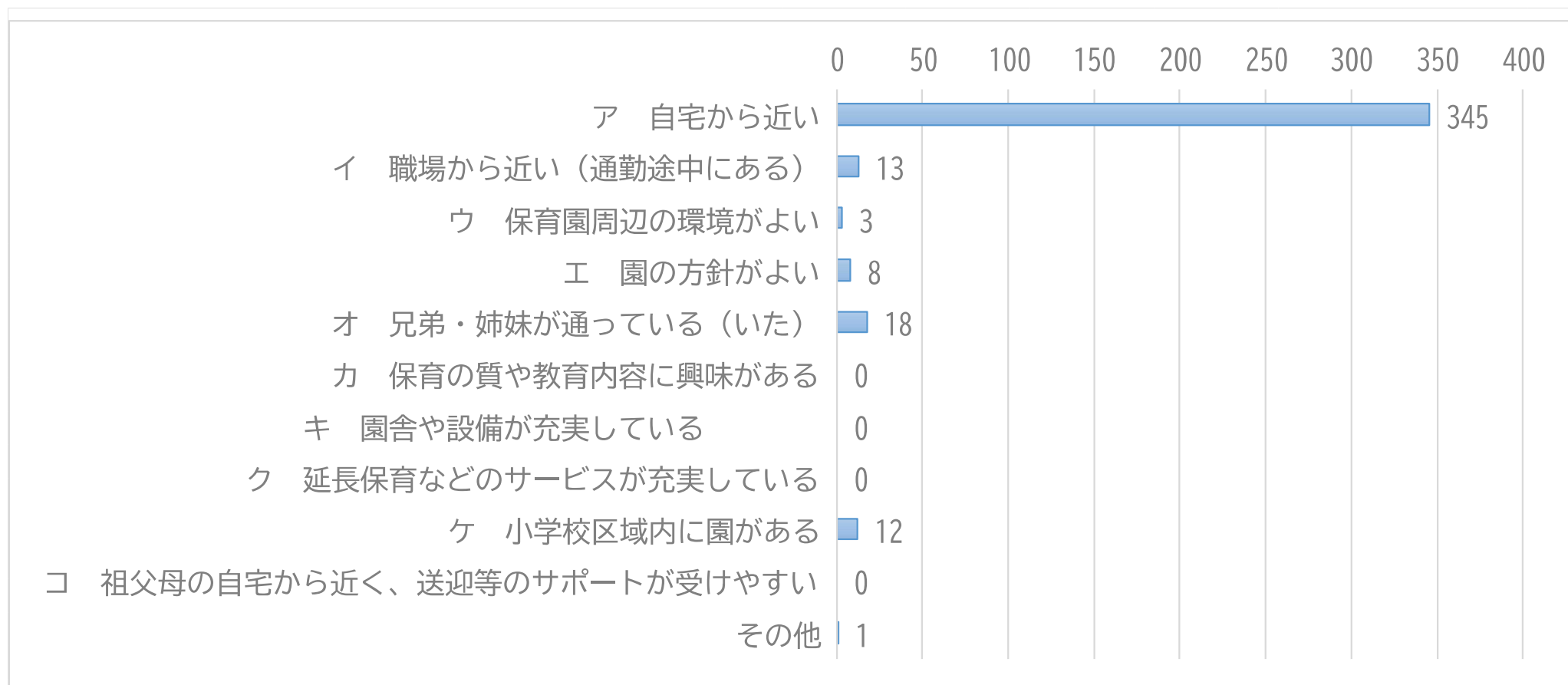
※割合は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

Q1 お住まいの地区を教えてください

1	大聖寺	15	8.2%
2	山代	24	13.1%
3	別所	1	0.5%
4	庄	8	4.4%
5	勅使	7	3.8%
6	東谷口	5	2.7%
7	片山津	10	5.5%
8	作見	9	4.9%
9	金明	14	7.7%
10	湖北	10	5.5%
11	動橋	39	21.3%
12	分校	1	0.5%
13	橋立	9	4.9%
14	三木	1	0.5%
15	三谷	0	0%
16	南郷	9	4.9%
17	塩屋	0	0%
18	山中	18	9.8%
19	河南	2	1.1%
20	西谷	0	0%
21	東谷	0	0%
	無回答	1	0.5%
総計		183	



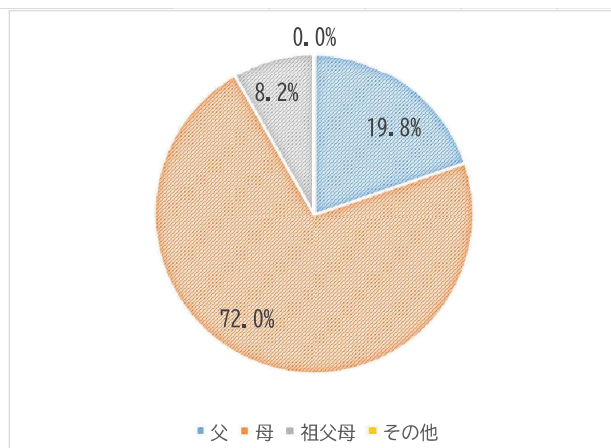
Q3 - ① 現在の保育園等を選んだ理由は何ですか あてはまるものを上位3つまで選んでください



Q4 送迎に関して主にあてはまるものをそれぞれひとつだけ選択してください (1) 登園時

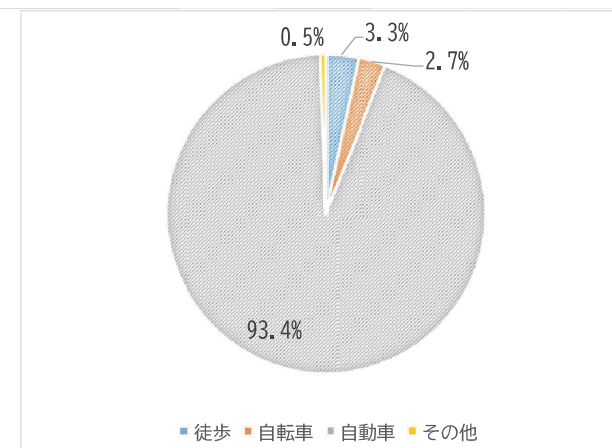
・送迎を行う方

父	36	19.8%
母	131	72.0%
祖父母	15	8.2%
その他	0	0.0%
総計	182	



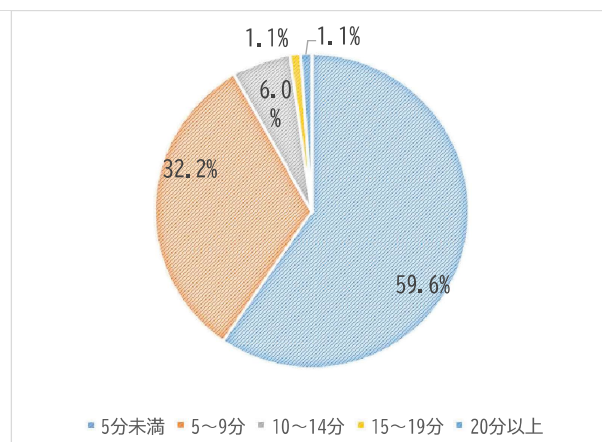
・主な移動手段

徒歩	6	3.3%
自転車	5	2.7%
自動車	171	93.4%
その他	1	0.5%
総計	183	



・所要時間 (片道)

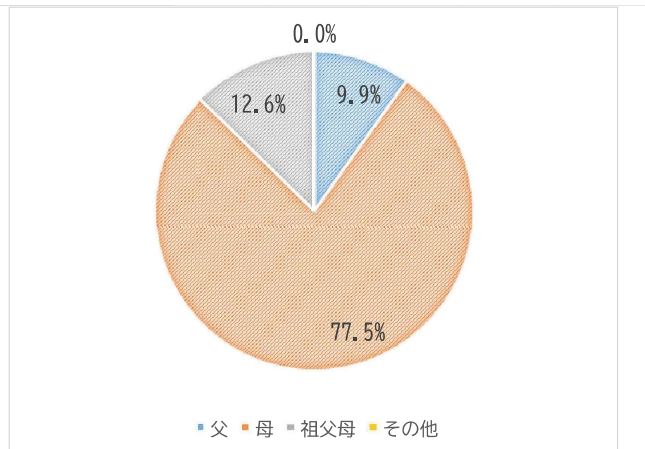
5分未満	109	59.6%
5～9分	59	32.2%
10～14分	11	6.0%
15～19分	2	1.1%
20分以上	2	1.1%
総計	183	



Q4 送迎に関して主にあてはまるものをそれぞれひとつだけ選択してください (2) 降園時

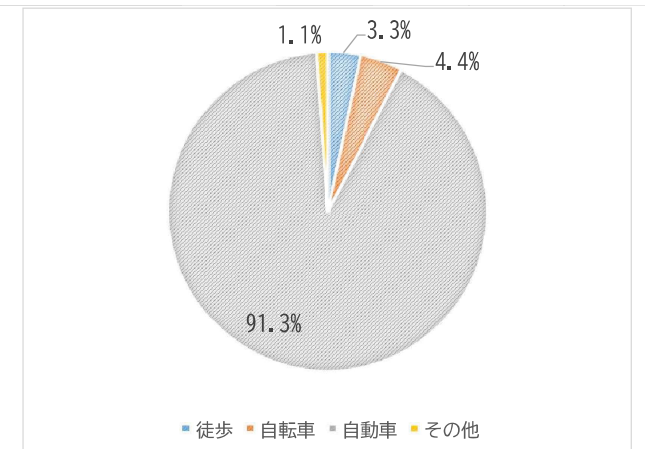
・送迎を行う方

父	18	9.9%
母	141	77.5%
祖父母	23	12.6%
その他	0	0.0%
総計	182	



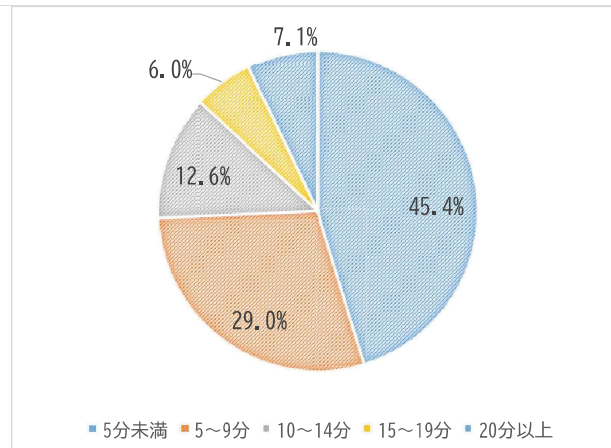
・主な移動手段

徒歩	6	3.3%
自転車	8	4.4%
自動車	167	91.3%
その他	2	1.1%
総計	183	



・所要時間 (片道)

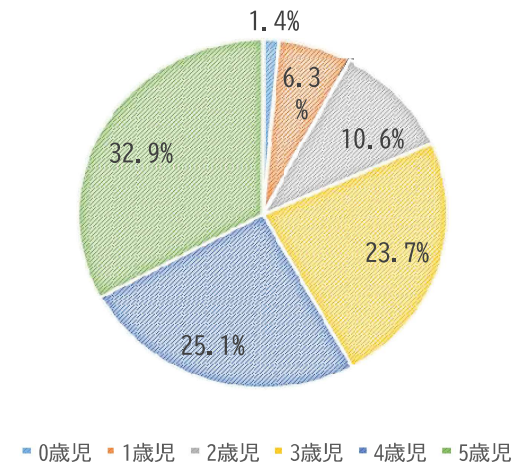
5分未満	83	45.4%
5～9分	53	29.0%
10～14分	23	12.6%
15～19分	11	6.0%
20分以上	13	7.1%
総計	183	



Q5 お子さまのクラスの人数について、保護者としてどのように感じていますか

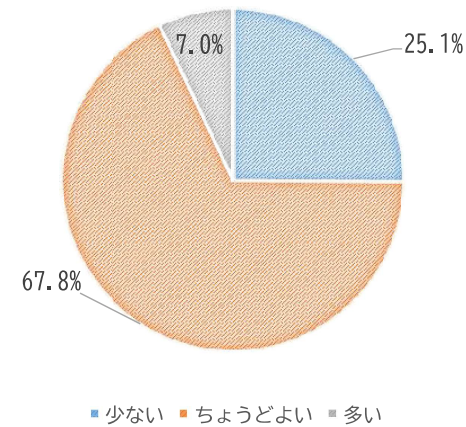
・ お子さまの年齢

0歳児	3	1.4%
1歳児	13	6.3%
2歳児	22	10.6%
3歳児	49	23.7%
4歳児	52	25.1%
5歳児	68	32.9%
総計	207	



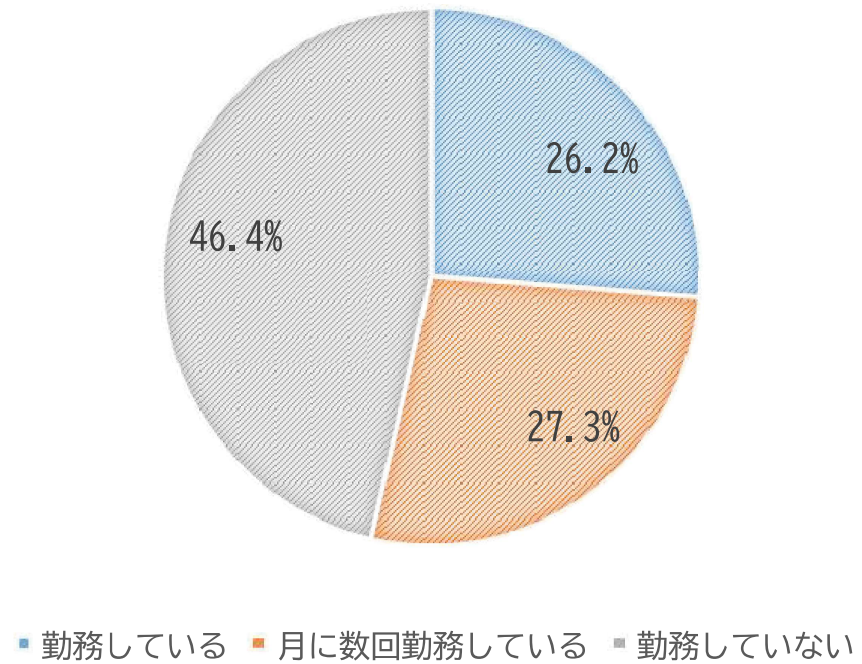
・ お子さまのクラスの人数

少ない	57	25.1%
ちょうどよい	154	67.8%
多い	16	7.0%
総計	227	



Q6 保護者の方の就業内容について、土日祝日の勤務をしていますか

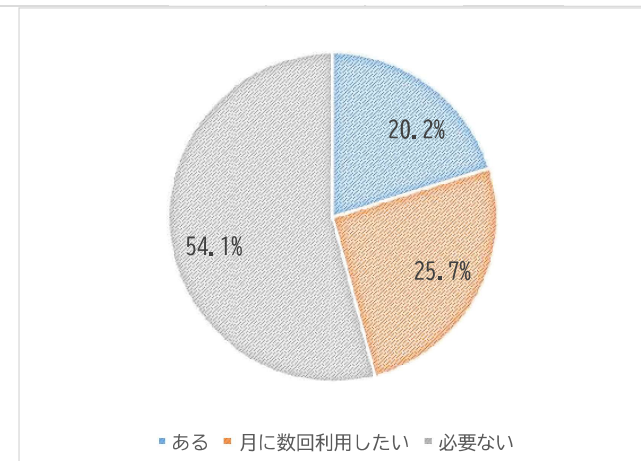
勤務している	48	26.2%
月に数回勤務している	50	27.3%
勤務していない	85	46.4%
総計	183	



Q7 土曜保育についてお伺いします

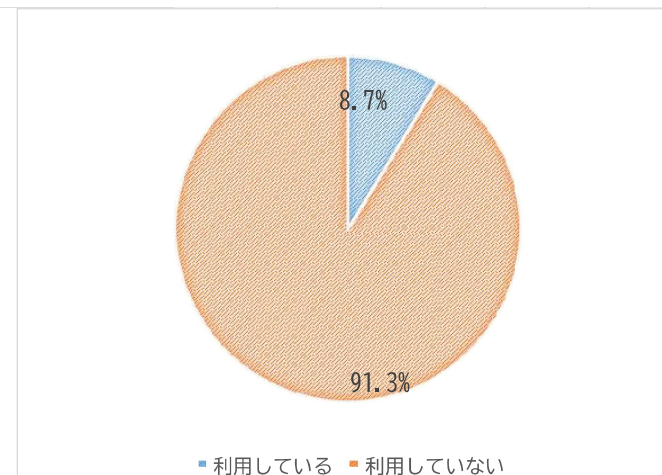
・土曜保育の必要性がありますか

ある	37	20.2%
月に数回利用したい	47	25.7%
必要ない	99	54.1%
総計	183	



・土曜保育を利用していますか

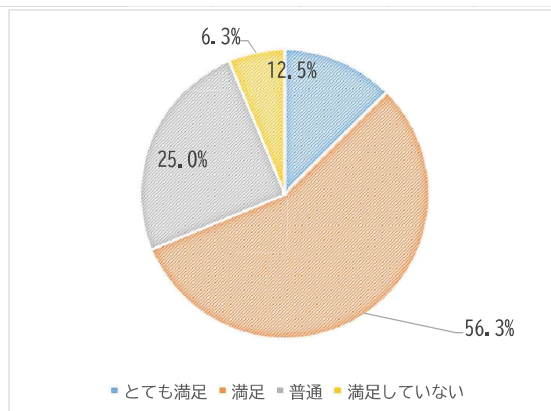
利用している	16	8.7%
利用していない	167	91.3%
総計	183	



Q7 - ③ 土曜保育を「利用している」方にお伺いします

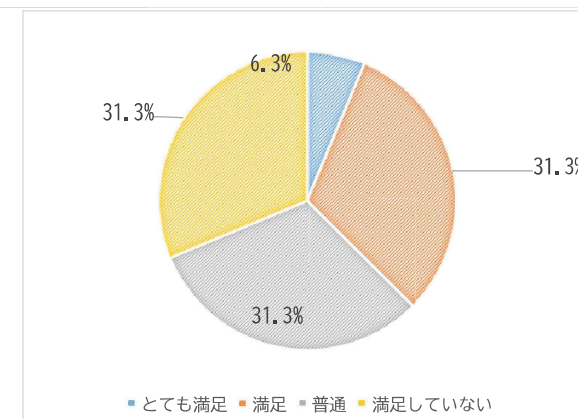
・ サービス内容

とても満足	2	12.5%
満足	9	56.3%
普通	4	25.0%
満足していない	1	6.3%
総計	16	



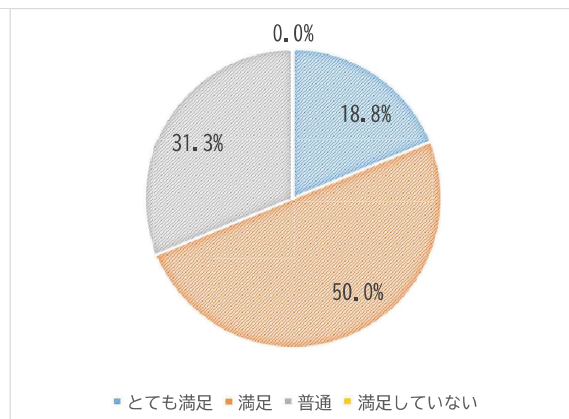
・ 預かり時間

とても満足	1	6.3%
満足	5	31.3%
普通	5	31.3%
満足していない	5	31.3%
総計	16	



・ 預かり頻度

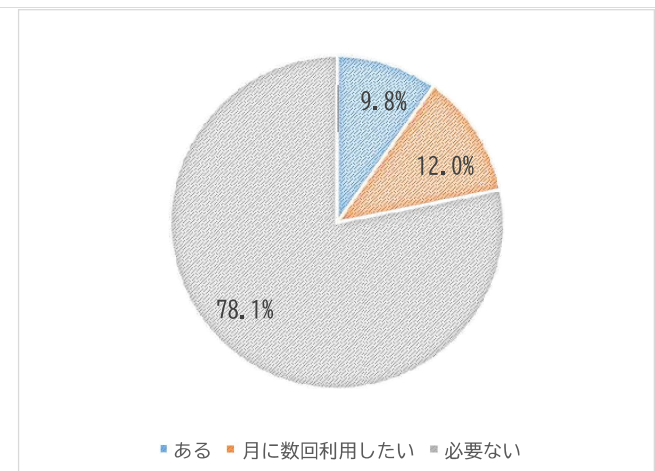
とても満足	3	18.8%
満足	8	50.0%
普通	5	31.3%
満足していない	0	0.0%
総計	16	



Q8 日・祝日の保育についてお伺いします

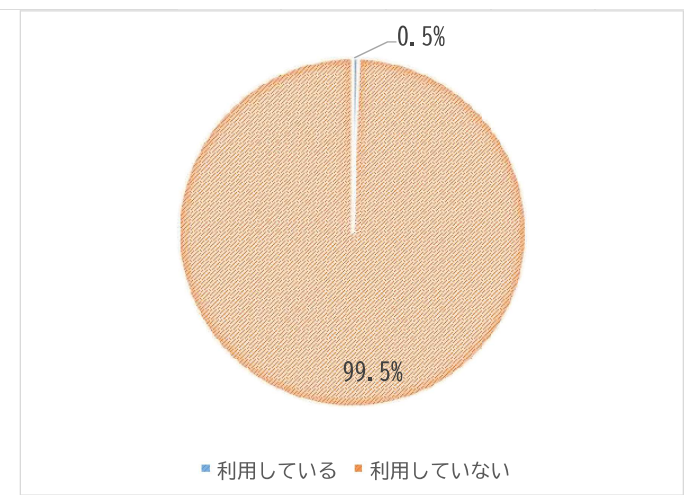
・日・祝日の保育の必要性がありますか

ある	18	9.8%
月に数回利用したい	22	12.0%
必要ない	143	78.1%
総計	183	



・日・祝日の保育を利用していますか

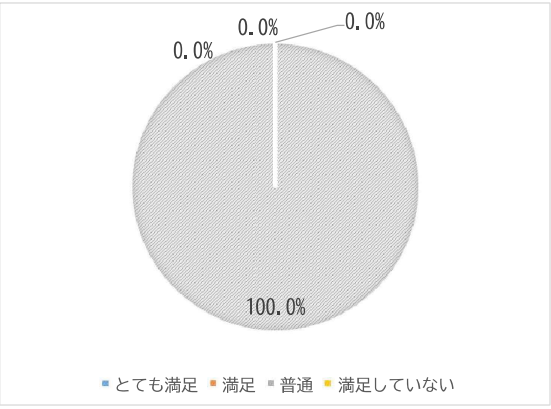
利用している	1	0.5%
利用していない	182	99.5%
総計	183	



Q8 - ③ 日・祝日の保育を「利用している」方にお伺いします

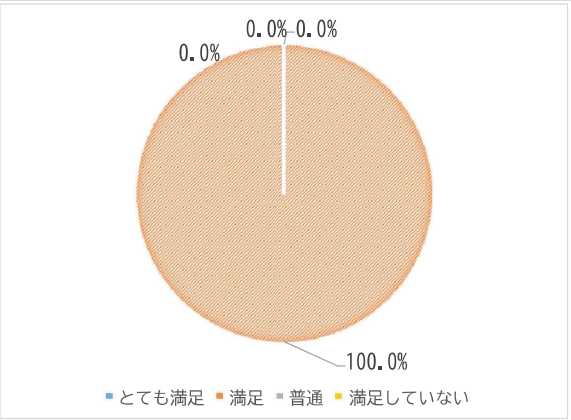
・預かり場所

とても満足	0	0.0%
満足	0	0.0%
普通	1	100.0%
満足していない	0	0.0%
総計	1	



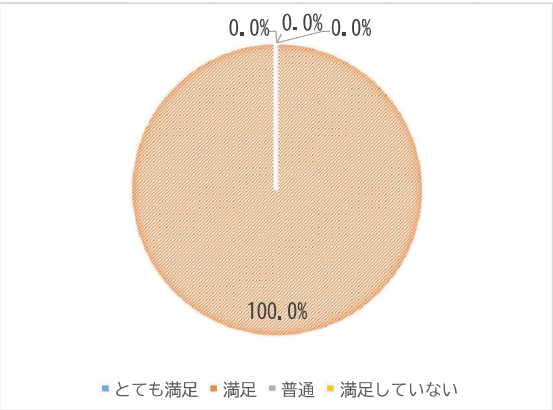
・預かり時間

とても満足	0	0.0%
満足	1	100.0%
普通	0	0.0%
満足していない	0	0.0%
総計	1	



・預かり頻度

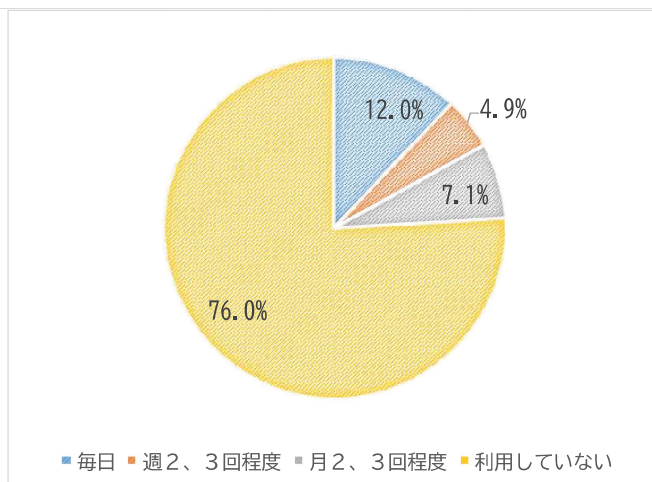
とても満足	0	0.0%
満足	1	100.0%
普通	0	0.0%
満足していない	0	0.0%
総計	1	



Q9 延長保育についてお伺いします 利用頻度はどの程度ですか

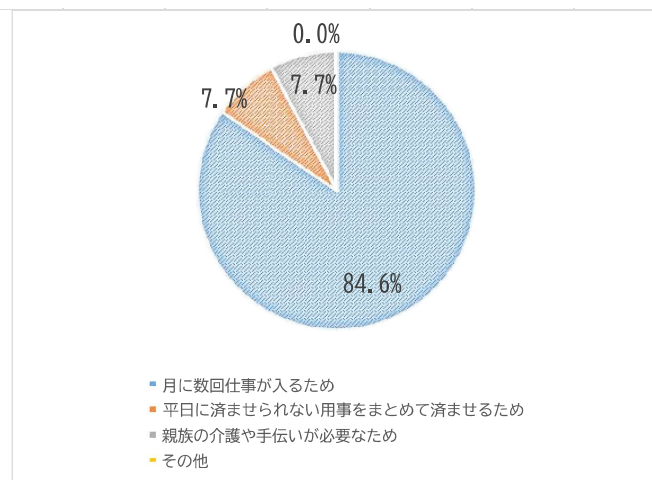
・利用頻度はどの程度ですか

毎日	22	12.0%
週2、3回程度	9	4.9%
月2、3回程度	13	7.1%
利用していない	139	76.0%
総計	183	



・「月2、3回程度」利用されている方にお伺いします

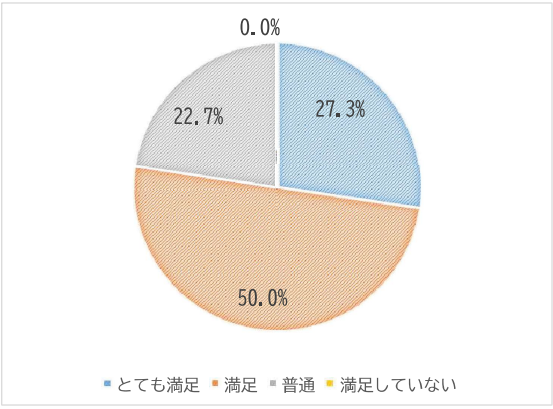
月に数回仕事が入るため	11	84.6%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	1	7.7%
親族の介護や手伝いが必要なため	1	7.7%
その他	0	0.0%
総計	13	



Q9 - ③ 延長保育を利用している方にお伺いします

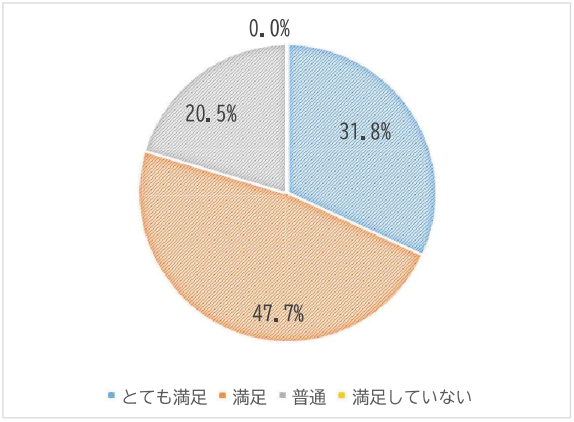
・ サービス内容

とても満足	12	27.3%
満足	22	50.0%
普通	10	22.7%
満足していない	0	0.0%
総計	44	



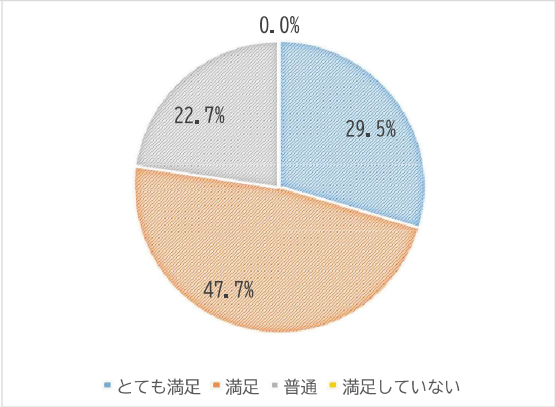
・ 預かり時間

とても満足	14	31.8%
満足	21	47.7%
普通	9	20.5%
満足していない	0	0.0%
総計	44	



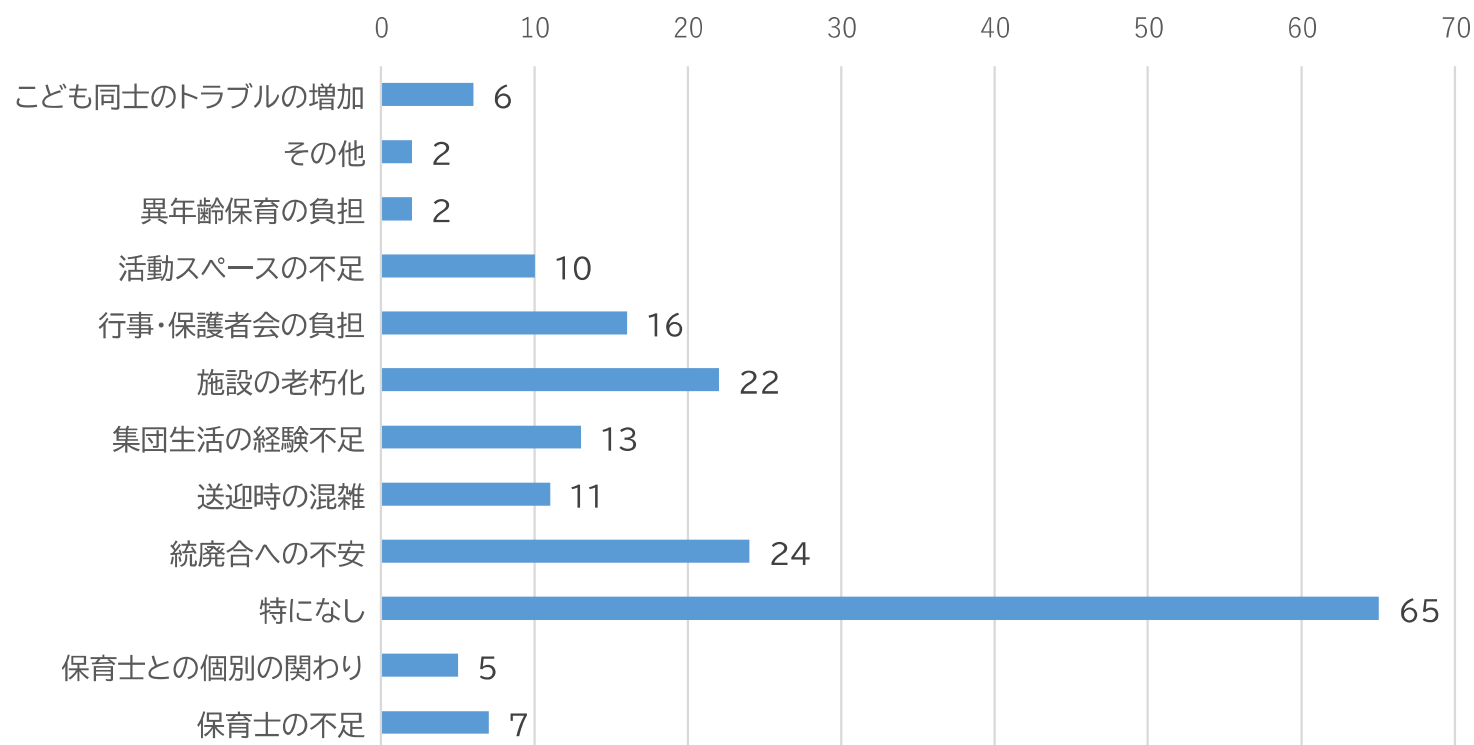
・ 預かり頻度

とても満足	13	29.5%
満足	21	47.7%
普通	10	22.7%
満足していない	0	0.0%
総計	44	



公立保育園の配置や規模の見直し（統合）について

Q10 - ① 現在通われている保育園の環境について、心配に思われることはありますか
(あてはまるものを一つだけ選択してください)

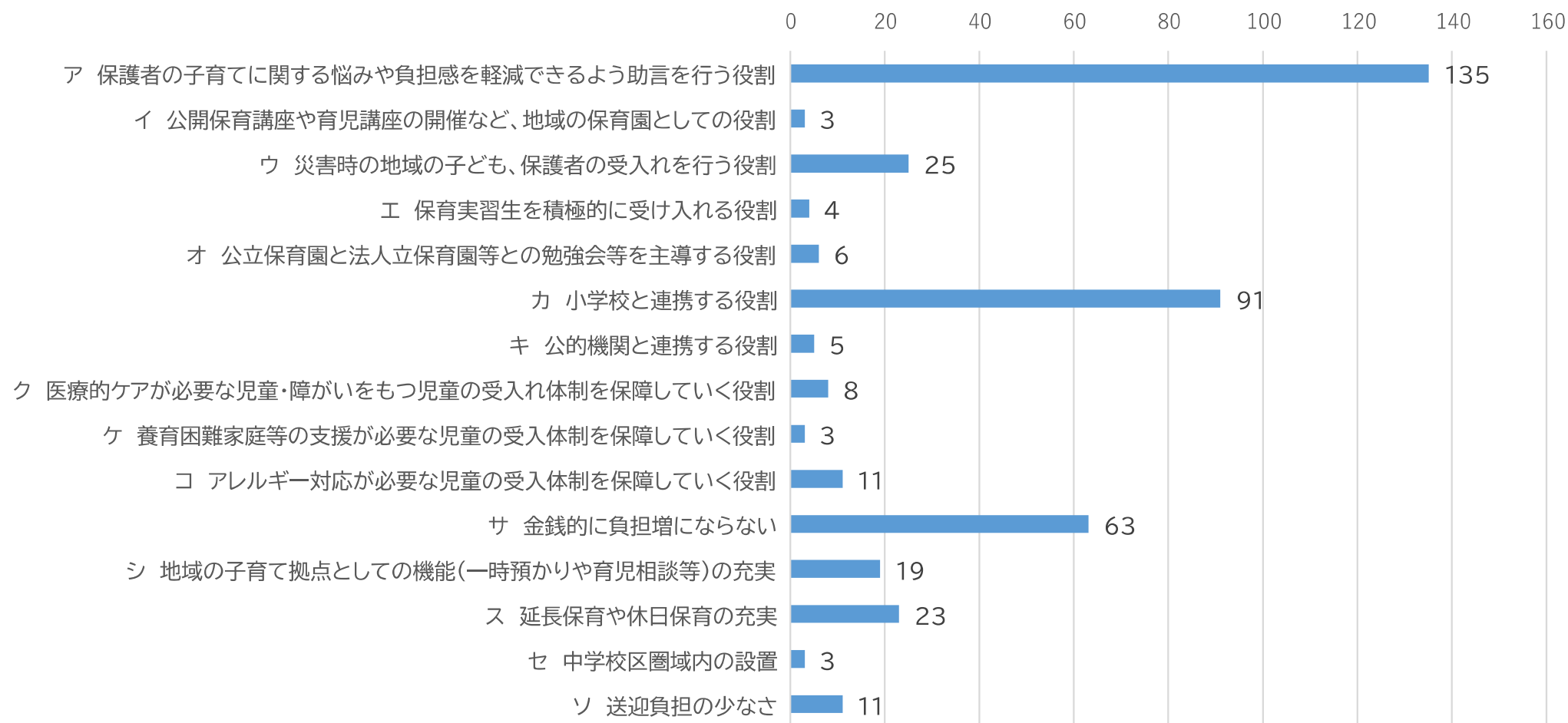


その他

- ・新設された保育園だからなのか、職員の異動が少なく近年はなんとなくマンネリ化しているように思う時があります。良くも悪くも年度ごとにある程度フレッシュな人員配置で風通しの良い公立保育園であってもらえたらと感じることがあります。私立保育園ではないので。

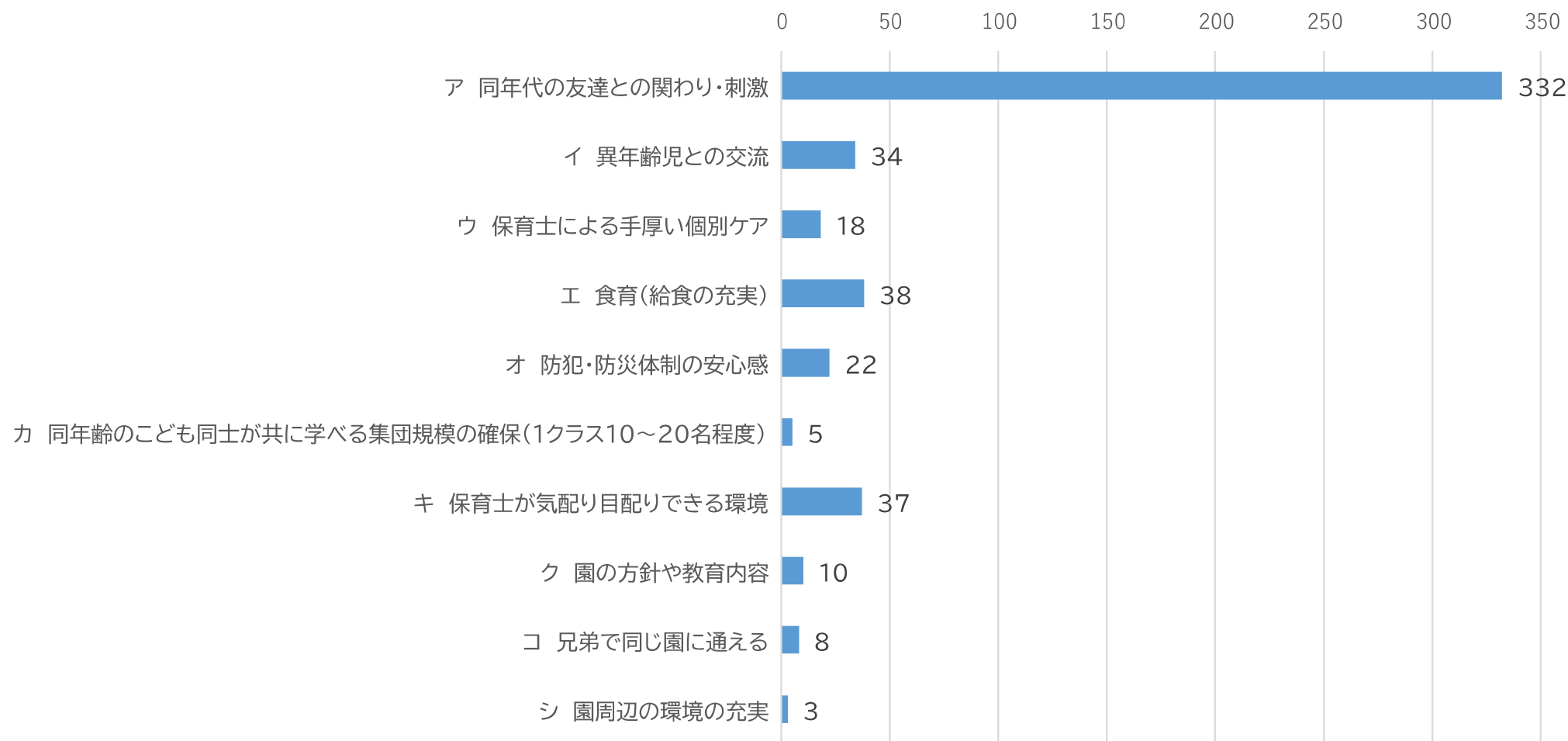
公立保育園の配置や規模の見直し（統合）について

Q10 - ② 保護者の方が、公立保育園の役割として重視することは何ですか
（最大3つまで）



公立保育園の配置や規模の見直し（統合）について

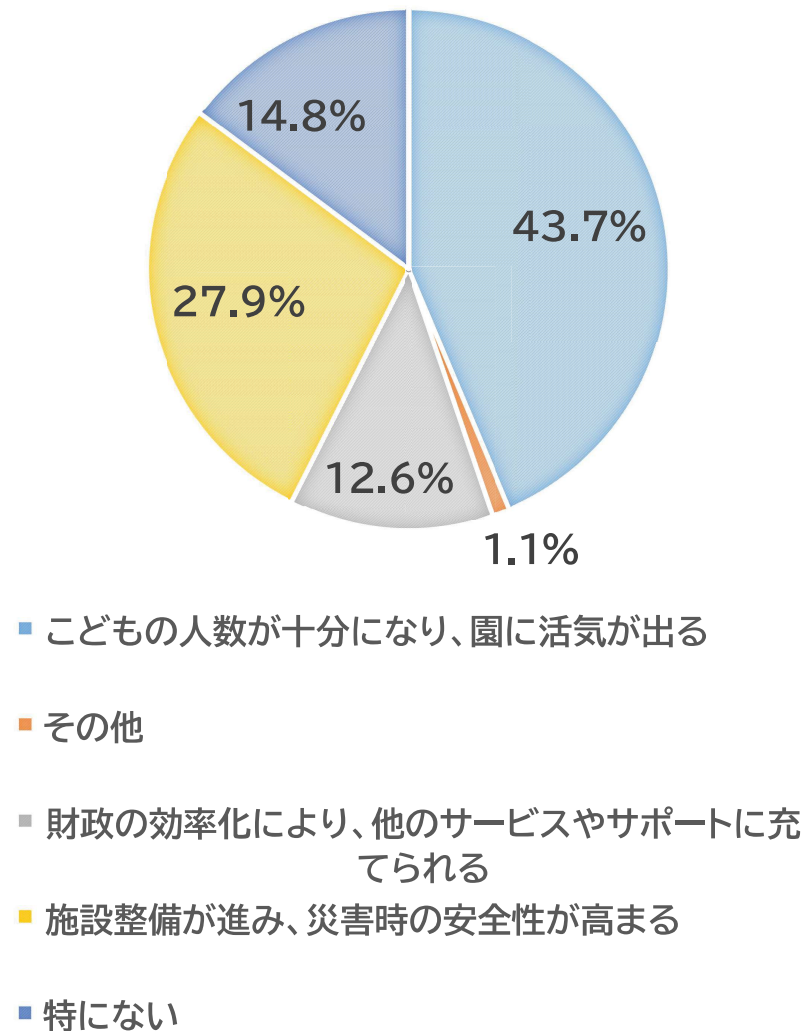
Q10 - ③ お子さまがこれからの保育園生活を送る上で、特に重視されることは何ですか
（最大3つまで）



公立保育園の配置や規模の見直し（統合）についてお伺いします

Q10 - ④ よい点や期待することを教えてください あてはまるものを1つだけ選択してください

こどもの人数が十分になり、園に活気が出る	80	43.7%
その他	2	1.1%
財政の効率化により、他のサービスやサポートに充てられる	23	12.6%
施設整備が進み、災害時の安全性が高まる	51	27.9%
特にない	27	14.8%
総計	183	



その他

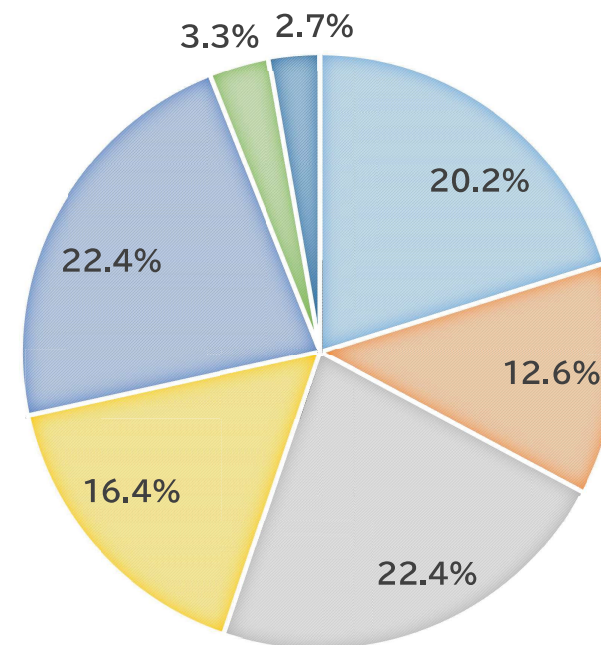
・小学校との連携、とくに創造性を育む保育で育った子どもたちの芽を詰まない小学校教育でいてほしい。小学校の先生が、子どもとの関わり方を学んでほしい

・統合する場合は場所が重要であると考え。また集団の規模は少なくても異年齢で交流する良さもあるので多すぎなければいいのでは？と考える。河南保育園で人数は少ないが異年齢で交流できるのでそのまま小学校でも交流しやすい。ありがたい環境。

公立保育園の配置や規模の見直し（統合）についてお伺いします

Q10 - ⑤ 不安なことを教えてください あてはまるものを1つだけ選択してください

在園中に環境が変化すること	37	20.2%
小学校入学時の進学先が分散すること	23	12.6%
送迎の負担が大きくなる	41	22.4%
特にない	30	16.4%
保育の質が確保されるか	41	22.4%
保護者間の交流が築きづらい	6	3.3%
その他	5	2.7%
総計	183	



- 在園中に環境が変化すること
- 小学校入学時の進学先が分散すること
- 送迎の負担が大きくなる
- 特にない
- 保育の質が確保されるか
- 保護者間の交流が築きづらい
- その他

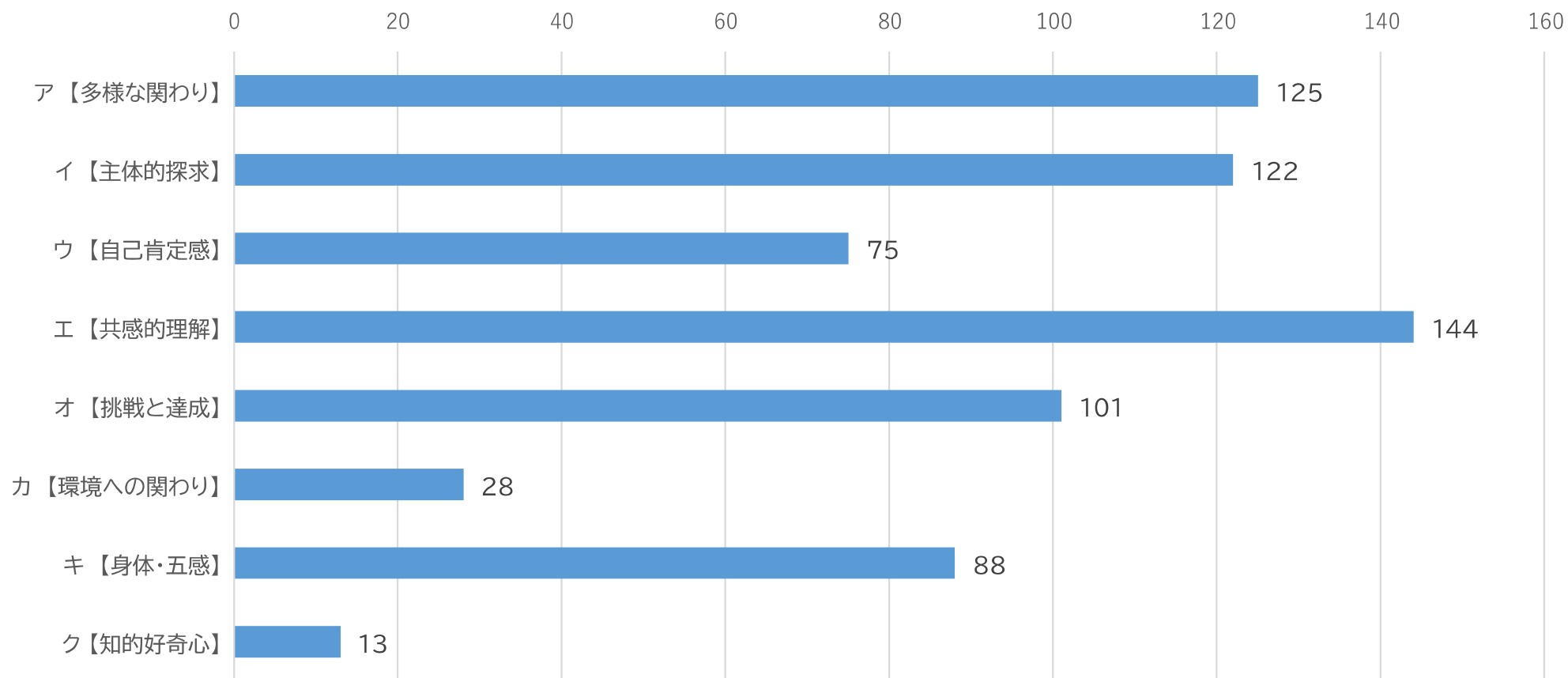
公立保育園の配置や規模の見直し（統合）についてお伺いします

Q10 - ⑥ 前問で選択された不安なことを解消するために「こうなったらいいな」と思う具体的なアイデアやご意見があれば、自由にご記入ください。

- ・スクールバスの運行
- ・ひらがな書きや簡単な算数など、就学前の教育を少しでもしてくれたらありがたいです。
- ・朝の受け入れ時間を少し早くしてもらえるとフルタイムで働く方には良いと思います。
- ・保育士の負担(方針含む)の軽減、市全体の方針の転換
- ・保育園とその近隣には深い関わりがあり、統合により、その地域の魅力低下が不安。
- ・上記の回答と異なるかもしれませんが、園児の人数が昔より増え、各教室の空間、広さなどが狭く、活動や遊びに対して窮屈に思えます。
- ・保育者ひとり当たりの子供の人数が多すぎて保育の質が下がるので、配分を変えてほしい
- ・一律の統合ではなく、子どもの特性に合わせて小さな園も選べる環境を残してほしいなと思います。先生の数をも十分に増やして、お給料もしっかり上がるようにしていけば、先生方のゆとりが子どもたちへのプラスの保育につながるはずです。
- ・やっと今の園に馴染んで楽しく通えているので、できることならこのまま存続してほしいのが本音です。もしどうしても統合になるのであれば、急な環境の変化で子どもが心身ともに疲れてしまわないよう、大規模な園への統合ではなく、小規模な園同士が合併する形など、子どもの精神的な負担を一番に考えた進め方をお願いしたいです。
- ・在園中に環境が変わることは不安だが、どこかのタイミングで統合が必要ならば仕方がないことだと思う。現在でも使用していない保育園がそのままになっている。統合するなら保育園の跡地を有効活用してもらいたい。
- ・他の保育園の子どもとの交流の機会を増やす。行事などを一緒に行う。
- ・保育士の質の確保、4園と8園の考え方の差、正規と会計の考え方の差、認めあえるような対話を…。
- ・人数が少ない園と統合したらよい
- ・公立保育園でやっているレジャジョ？はあまり好きではない

保育ビジョンの取り組みについて

Q 1 1 加賀市の保育ビジョンでは、こども自身が主体的に環境に関わり、試行錯誤することを「学び」と捉えています。幼児期の「学び」において、お子さまにとって特に重要だと思われることを3つ選んでください。



保育園・認定こども園のあり方に関するアンケート

「公立保育園再編基本計画」の見直しにあたり、少子化に伴う集団規模の適正化や、公立園と法人立園の役割分担・協働のあり方を検討するとともに、児童の利用実態および保護者の意向を多角的に把握し、将来にわたって持続可能で質の高い保育体制を構築するための基礎資料とするため、下記のアンケートを実施した。

調査対象者 : 保育園等（公立・法人立）に在園している児童の保護者

調査期間 : 令和8年4月10日（金）～ 令和8年4月20日（月）

調査方法 : 紙面配布によるWeb回答（LoGoフォーム）または紙面回答

回収枚数 : 市内公立保育園 232枚、 市内法人立保育園等 578枚

調査内容

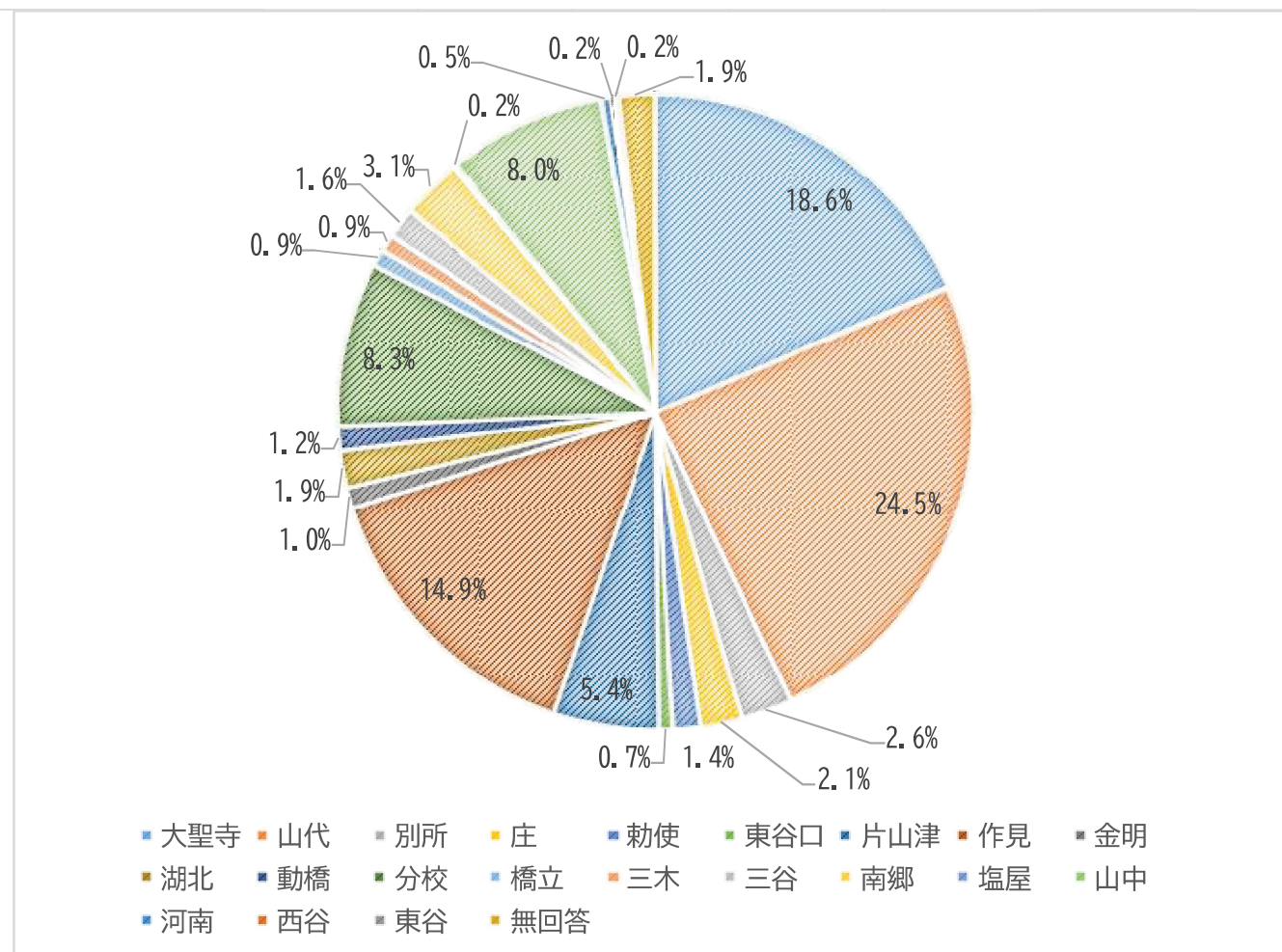
- 基本属性 : 居住地区、利用施設名
- 利用状況 : 園の選定理由、送迎の実態
- 保育環境 : クラス人数への実感
- 特別保育 : 延長・休日保育のニーズ、保護者の勤務状況
- 公立園のあり方 : 再編計画に関する不安点や期待（公立園保護者のみ）

※割合は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

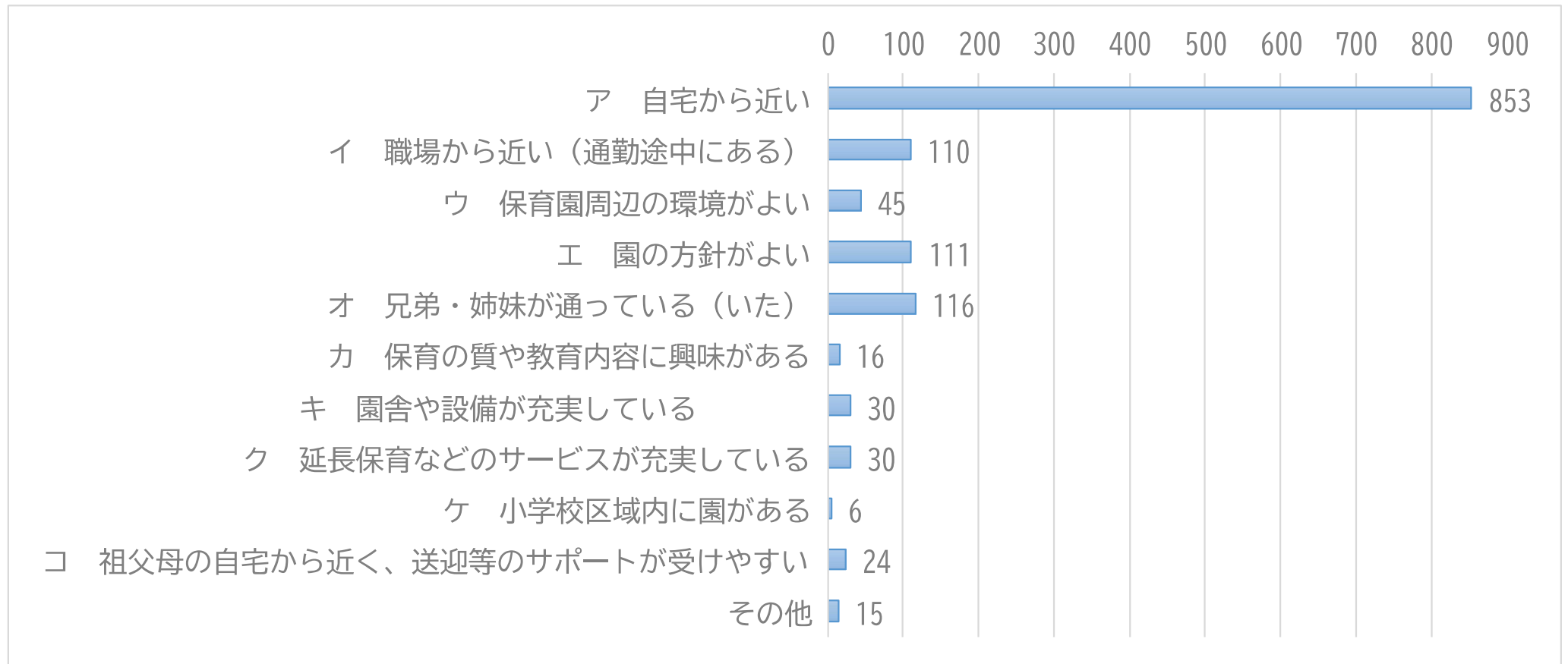
※対象者を限定した設問について、対象外の方からの回答が含まれているため、回答者数が一致しない箇所があります。

Q1 お住まいの地区を教えてください

1	大聖寺	107	18.6%
2	山代	141	24.5%
3	別所	15	2.6%
4	庄	12	2.1%
5	勅使	8	1.4%
6	東谷口	4	0.7%
7	片山津	31	5.4%
8	作見	86	14.9%
9	金明	6	1.0%
10	湖北	11	1.9%
11	動橋	7	1.2%
12	分校	48	8.3%
13	橋立	5	0.9%
14	三木	5	0.9%
15	三谷	9	1.6%
16	南郷	18	3.1%
17	塩屋	1	0.2%
18	山中	46	8.0%
19	河南	3	0.5%
20	西谷	1	0.2%
21	東谷	1	0.2%
	無回答	11	1.9%
	総計	576	



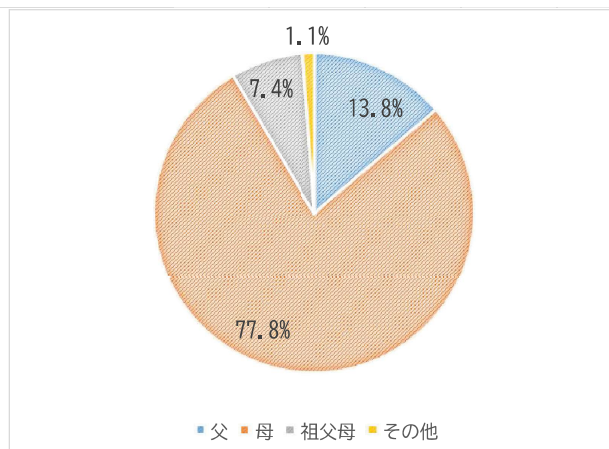
Q3 - ① 現在の保育園等を選んだ理由は何ですか あてはまるものを上位3つまで選んでください



Q4 送迎に関して主にあてはまるものをそれぞれひとつだけ選択してください。 (1) 登園時

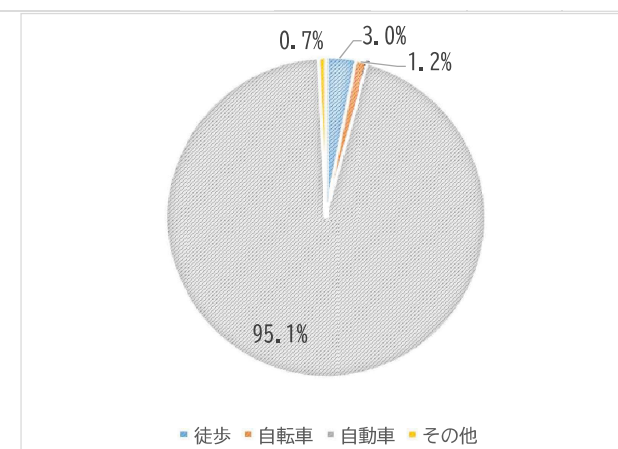
・送迎を行う方

父	75	13.8%
母	423	77.8%
祖父母	40	7.4%
その他	6	1.1%
総計	544	



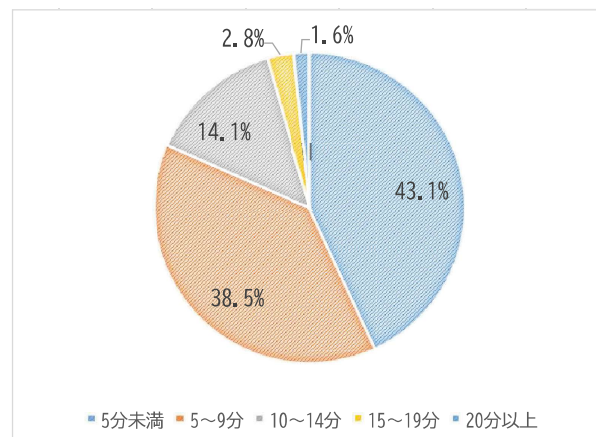
・主な移動手段

徒歩	17	3.0%
自転車	7	1.2%
自動車	547	95.1%
その他	4	0.7%
総計	575	



・所要時間（片道）

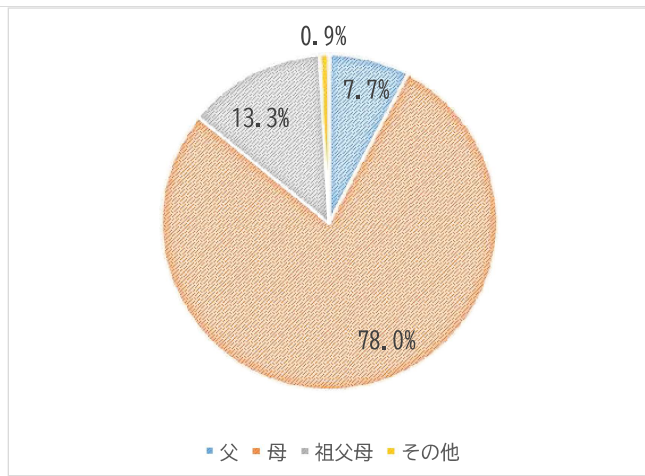
5分未満	248	43.1%
5～9分	222	38.5%
10～14分	81	14.1%
15～19分	16	2.8%
20分以上	9	1.6%
総計	576	



Q4 送迎に関して主にあてはまるものをそれぞれひとつだけ選択してください。 (2) 降園時

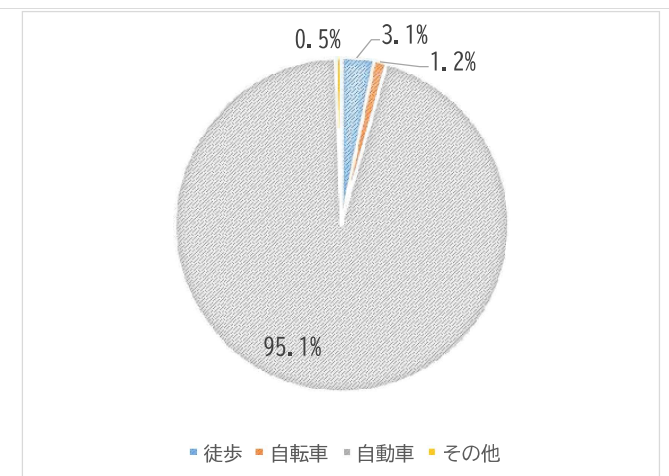
・送迎を行う方

父	42	7.7%
母	423	78.0%
祖父母	72	13.3%
その他	5	0.9%
総計	542	



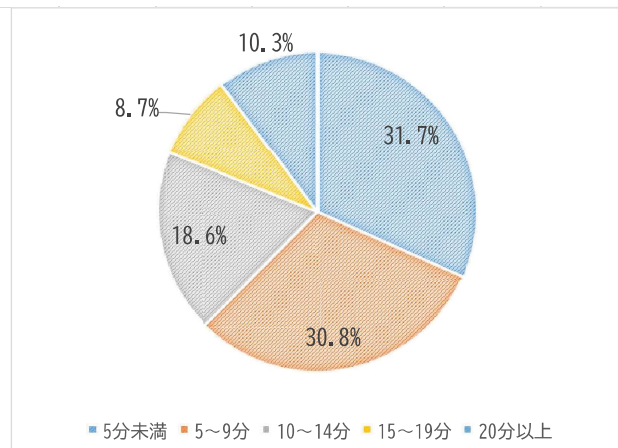
・主な移動手段

徒歩	18	3.1%
自転車	7	1.2%
自動車	545	95.1%
その他	3	0.5%
総計	573	



・所要時間 (片道)

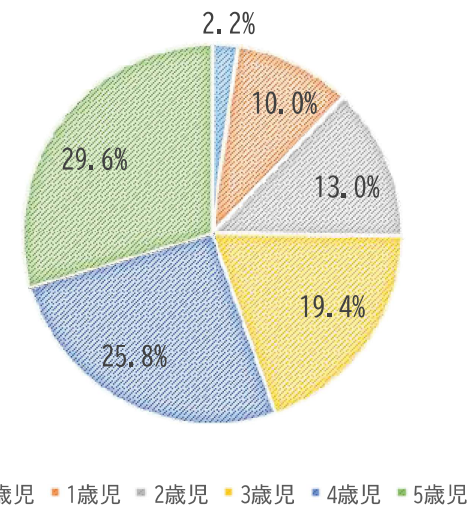
5分未満	182	31.7%
5～9分	177	30.8%
10～14分	107	18.6%
15～19分	50	8.7%
20分以上	59	10.3%
総計	575	



Q5 お子さまのクラスの人数について、保護者としてどのように感じていますか

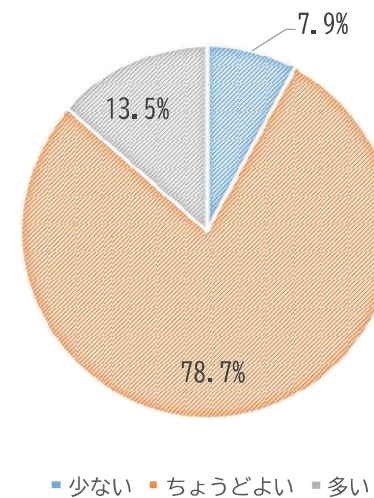
・ お子さまの年齢

0歳児	15	2.2%
1歳児	69	10.0%
2歳児	90	13.0%
3歳児	134	19.4%
4歳児	178	25.8%
5歳児	204	29.6%
総計	690	



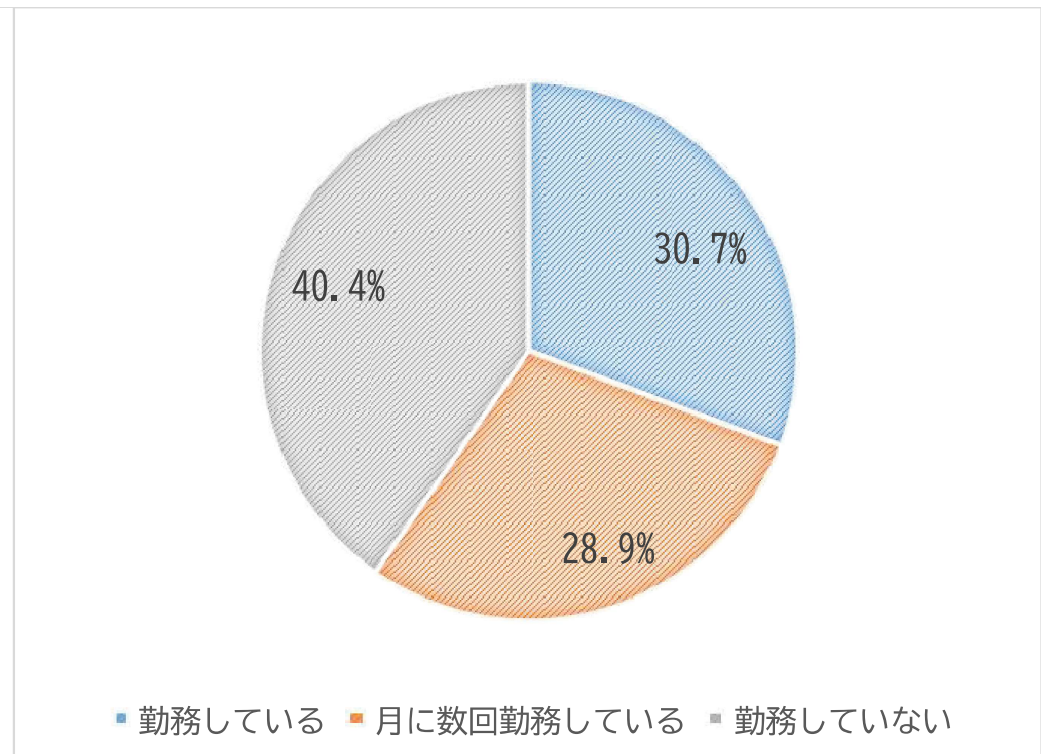
・ お子さまのクラスの人数

少ない	57	7.9%
ちょうどよい	571	78.7%
多い	98	13.5%
総計	726	



Q6 保護者の方の就業内容について、土日祝日の勤務をしていますか

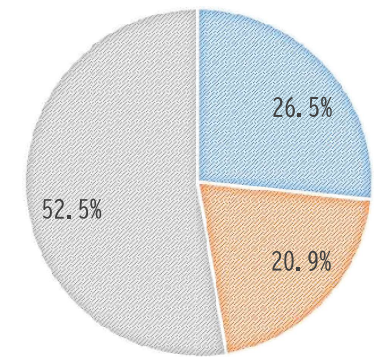
勤務している	177	30.7%
月に数回勤務している	167	28.9%
勤務していない	233	40.4%
総計	577	



Q7 土曜保育についてお伺いします

・土曜保育の必要性がありますか

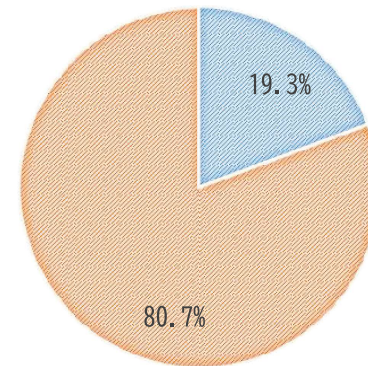
ある	152	26.5%
月に数回利用したい	120	20.9%
必要ない	301	52.5%
総計	573	



■ ある ■ 月に数回利用したい ■ 必要ない

・土曜保育を利用していますか

利用している	110	19.3%
利用していない	459	80.7%
総計	569	

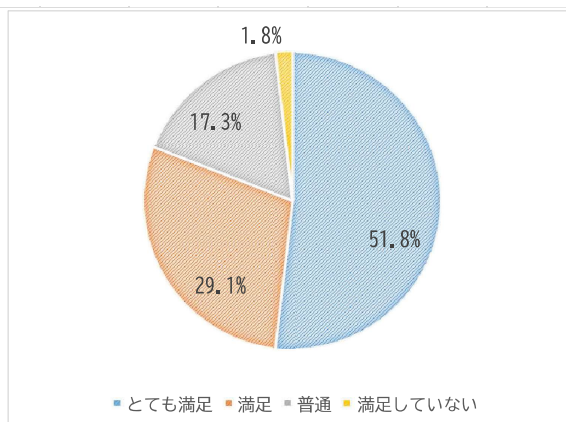


■ 利用している ■ 利用していない

Q7 - ③ 土曜保育を「利用している」方にお伺いします

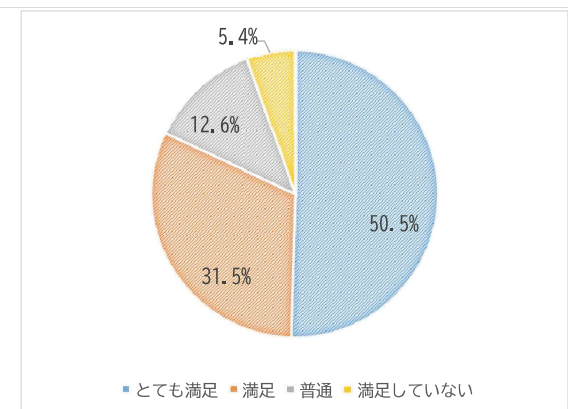
・ サービス内容

とても満足	57	51.8%
満足	32	29.1%
普通	19	17.3%
満足していない	2	1.8%
総計	110	



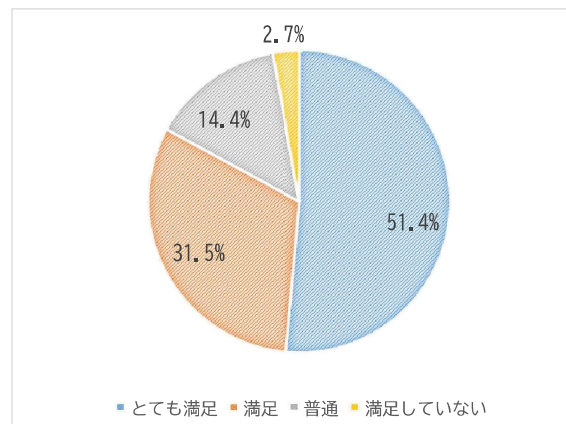
・ 預かり時間

とても満足	56	50.5%
満足	35	31.5%
普通	14	12.6%
満足していない	6	5.4%
総計	111	



・ 預かり頻度

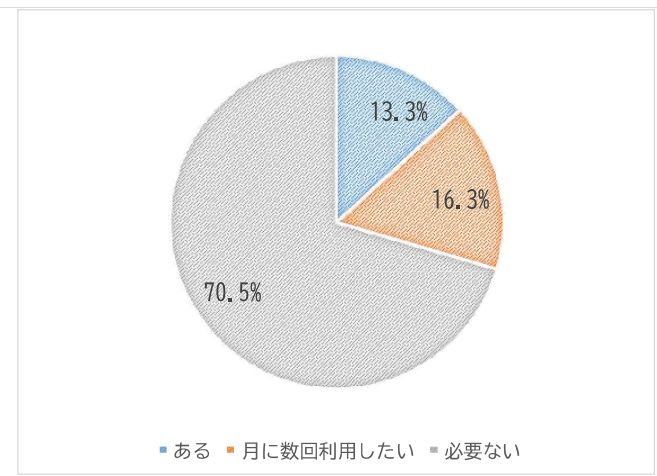
とても満足	57	51.4%
満足	35	31.5%
普通	16	14.4%
満足していない	3	2.7%
総計	111	



Q8 日・祝日の保育についてお伺いします

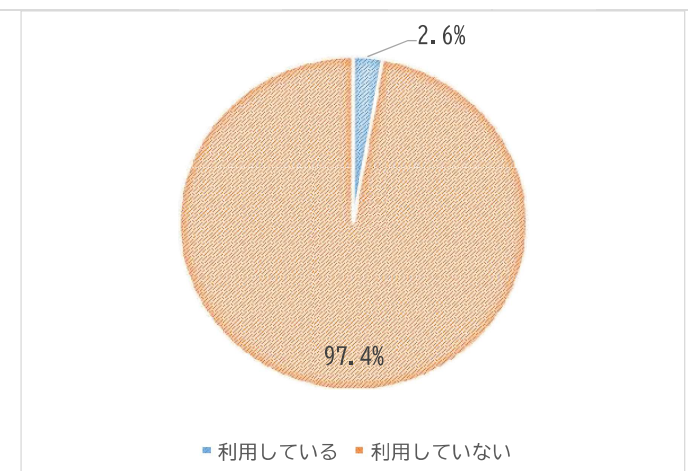
・日・祝日の保育の必要性がありますか

ある	76	13.3%
月に数回利用したい	93	16.3%
必要ない	403	70.5%
総計	572	



・日・祝日の保育を利用していますか

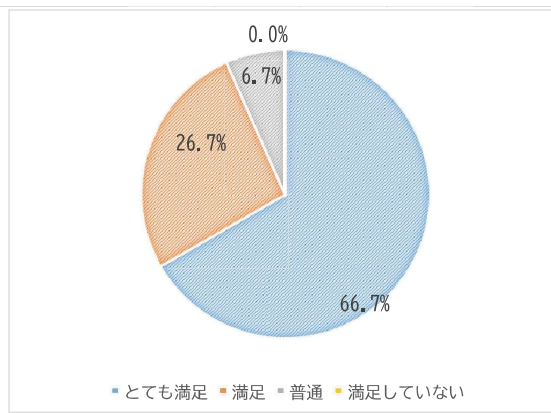
利用している	15	2.6%
利用していない	552	97.4%
総計	567	



Q8 - ③ 日・祝日の保育を「利用している」方にお伺いします

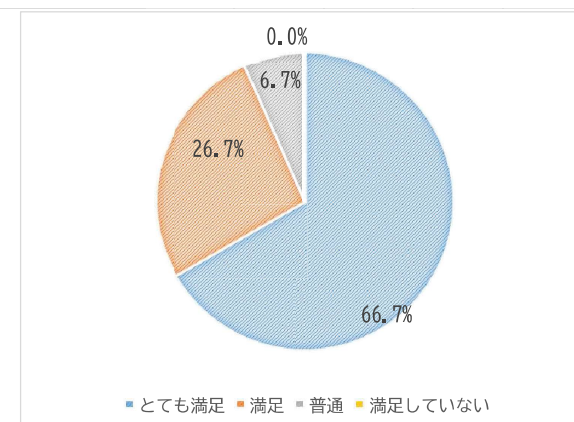
・預かり場所

とても満足	10	66.7%
満足	4	26.7%
普通	1	6.7%
満足していない	0	0.0%
総計	15	



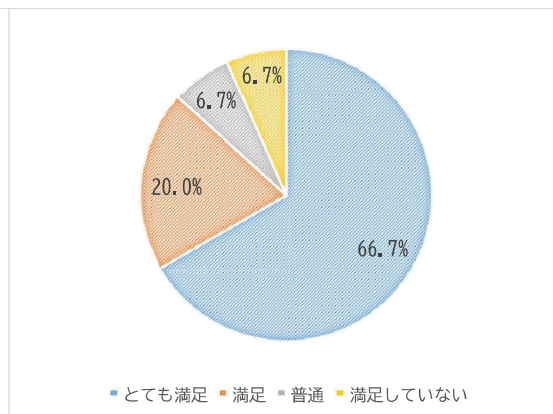
・預かり時間

とても満足	10	66.7%
満足	4	26.7%
普通	1	6.7%
満足していない	0	0.0%
総計	15	



・預かり頻度

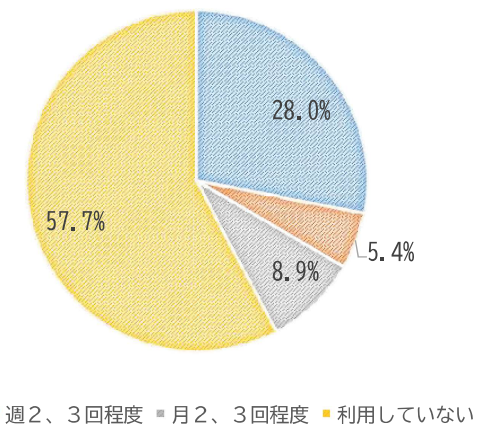
とても満足	10	66.7%
満足	3	20.0%
普通	1	6.7%
満足していない	1	6.7%
総計	15	



Q9 延長保育についてお伺いします 利用頻度はどの程度ですか

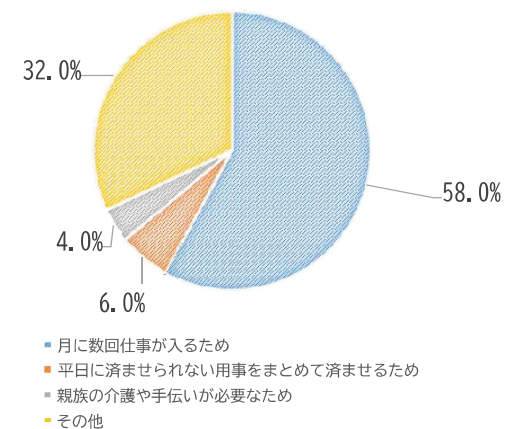
・利用頻度はどの程度ですか

毎日	161	28.0%
週2、3回程度	31	5.4%
月2、3回程度	51	8.9%
利用していない	332	57.7%
総計	575	



・「月2、3回程度」利用されている方にお伺いします

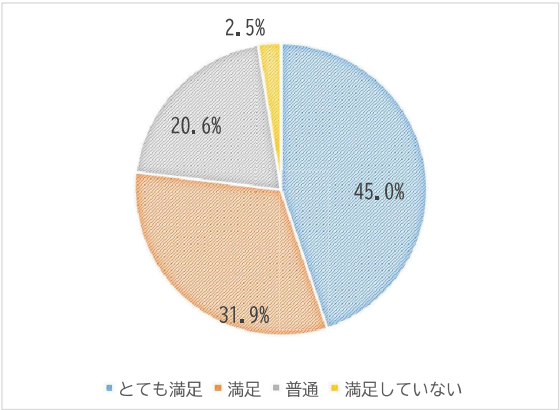
月に数回仕事が入るため	29	58.0%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	3	6.0%
親族の介護や手伝いが必要なため	2	4.0%
その他	16	32.0%
総計	50	



Q9 - ③ 延長保育を利用している方にお伺いします

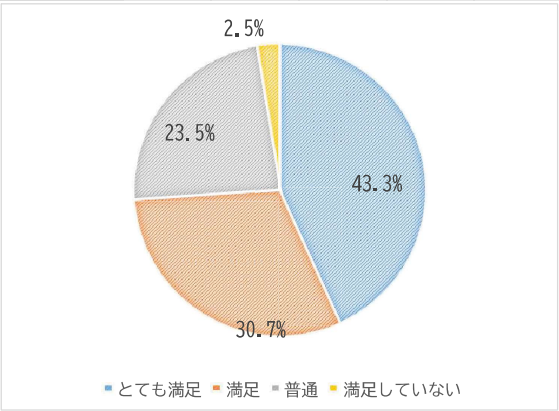
・ サービス内容

とても満足	107	45.0%
満足	76	31.9%
普通	49	20.6%
満足していない	6	2.5%
総計	238	



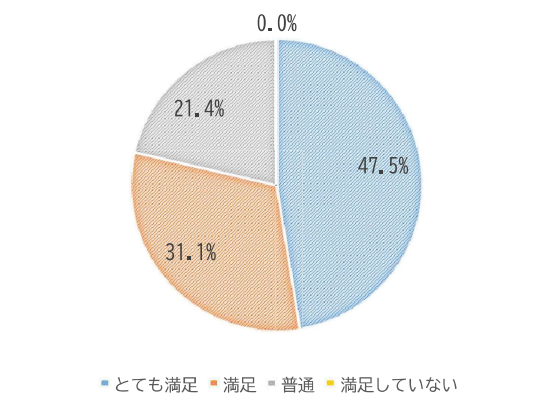
・ 預かり時間

とても満足	103	43.3%
満足	73	30.7%
普通	56	23.5%
満足していない	6	2.5%
総計	238	



・ 預かり頻度

とても満足	113	47.5%
満足	74	31.1%
普通	51	21.4%
満足していない	0	0.0%
総計	238	



保育園再編に関する保護者アンケートの意見と計画への反映一覧

アンケート 項目	保護者アンケートからの主な意見	市としての捉え方	計画への具体的な対応内容	計画（案） 記載箇所
Q10-1	<u>現在通われている保育園の環境について、心配に思われることはありますか</u> ①施設の老朽化 ②統廃合への不安	① 築 50 年前後を迎える施設の個別維持は多額のコストを招くため、施設を集約し、最優先である「命の安全確保」と「防災機能の強化」を目指していきます。 ② 保護者が事前に見通しを立てられるよう、客観的かつ明確な基準を定め、丁寧に対話を行うプロセスが重要であると考えます。	① 公立保育園の老朽化に伴う財政負担の軽減を図るとともに、近年激甚化・頻発化する自然災害から子どもたちの命を守るため、施設の再編による財源の集中を行います。これにより、持続可能な修繕費の確保と施設の安全対策・防災機能の強化を推進します。 ② 園の適正な集団環境を維持するため、入園申し込み後の児童数に基づき、段階的な適正規模への集約化を進めます。 □ 休園の基準： 受付児童数が10人未満となった場合 （今年度において既に10人未満となっている場合を含む。） □ 協議開始の基準： 受付児童数が20人未満となった場合 （今年度において既に20人未満となっている場合を含む。） □ 協議の方法： 上記の協議基準（20人未満）に該当する園ごとに、保護者説明会を実施し、休園に向けた協議を開始 各園の休園基準を具体的に示します。	①第Ⅴ章 再編の実施方針 1（6） ②第Ⅴ章 再編の実施方針 2 第Ⅵ章 再編の具体的なスケジュール 1
Q10-3	<u>お子さまが保育園生活を送る上で、特に重視されること</u> ・ 同年代の友達との関わり・刺激	子供同士の社会性や主体性は、同年齢の仲間との対等な関わり合いから育まれると認識しています。そのため、安定した集団規模を確保できるよう努めていきます。	質の高い保育を安定して提供できる体制を確保するため、3 歳以上児の 1 クラスあたりの児童数は 15 人程度を目指します。	第Ⅴ章 再編の実施方針 1（1）

Q10-5	<u>公立保育園の配置や規模の見直しについて、不安なことを教えてください</u> ①保育の質が確保されるか ②在園中に環境が変化すること ③送迎の負担が大きくなること	①保育の質の向上と体制整備 再編は「より良い育ちの場」への転換点であり、公私協働のパートナーシップと人材集約により、持続可能で質の高い保育体制を構築します。 ②心理的安定への配慮 環境変化に伴う子供への影響を考慮し、慣れ親しんだ生活から新しい環境へ、可能な限り緩やかかつ丁寧に移行できるよう配慮します。 ③送迎負担の軽減維持 圏域全体で持続可能な環境を維持するため、運営主体の別に関わらず、保護者の送迎負担が現状から大きく変わらないことを目標とします。	① 公立園の再編にあたっては、地域全体の最適な保育需要バランスを維持するため、法人立園と調整を図り、定員の適正化を行います。また、配慮が必要なお子さんを含め、一時的な利用希望の増加や受け入れ先の変更に対しては、公私の枠を超えて柔軟に協力し合う体制を構築します。 さらに、効率的かつ手厚い保育体制を構築するため、適正規模として定員数を1園あたり80人程度を目安とし、適正規模の確保を図ります。 ② 集約化により、休園となる保育園からの転園にあたっては、在園児が希望する園を優先的な確保に努めます。 ③ 法人立園の設置状況や、保護者の勤務地・通勤ルートをはじめとする住民の生活圏域、利便性を踏まえ、「中学校区に公私協働で1園以上」の配置となるよう再編を実施します。	①第Ⅳ章 公立保育園の役割 2（1） 第Ⅴ章 再編の実施方針 1（3） ②第Ⅵ章 再編の具体的なスケジュール ③第Ⅴ章 再編の実施方針 1（5）
-------	---	--	---	---

補足（計画策定への活用）

本アンケート結果は、本計画（改定版）の「第Ⅲ章 加賀市の保育を取り巻く現状と課題」における分析の根拠としたほか、「第Ⅴ章 再編の実施方針」および「第Ⅵ章 実施スケジュール」の策定においても反映させています。

○加賀市健康福祉審議会条例

平成17年10月1日

条例第119号

(設置)

第1条 本市の健康及び福祉施策の推進について調査審議するため、加賀市健康福祉審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議し、市長に答申する。

- (1) 地域福祉に関する事項
- (2) 高齢者に関する事項
- (3) 障害者に関する事項
- (4) こどもに関する事項
- (5) 健康に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、健康及び福祉施策の推進に関する事項

(組織)

第3条 審議会は、委員15人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 保健医療関係機関又は団体が推薦する者
- (3) 福祉関係機関又は団体が推薦する者
- (4) 地域関係団体が推薦する者
- (5) 公募による市民
- (6) 前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

(審議会委員の任期)

第4条 審議会の委員(以下「審議会委員」という。)の任期は、3年とする。ただし、補欠の審議会委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、審議会委員の互選により定める。

- 3 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会の会議は、会長が招集する。ただし、審議会委員委嘱又は任命後の最初の審議会は、市長が招集する。

- 2 会長は、審議会の会議の議長となる。
- 3 審議会は、審議会委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 4 審議会の議事は、出席審議会委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(分科会)

第7条 審議会に、専門の事項を調査審議するため、次に掲げる分科会を置く。

- (1) 高齢者分科会
 - (2) 障害者分科会
 - (3) こども分科会
 - (4) 健康分科会
- 2 審議会は、前項の分科会の決議(審議会の会長が認める決議に限る。)をもって、審議会の決議とすることができる。

(分科会の委員等)

第8条 前条第1項に規定する分科会は、委員20人以内をもって組織する。

- 2 分科会に属すべき審議会委員は、審議会の会長が指名する。
- 3 前項の委員以外の分科会の委員(以下「分科会委員」という。)は、学識経験を有する者等のうちから、審議会の会長の推薦に基づき市長が委嘱し、又は任命する。
- 4 分科会に会長を置き、当該分科会に属する審議会委員及び分科会委員の互選により定める。
- 5 第4条の規定は分科会委員に、第6条の規定は分科会の会議に準用する。

(専門部会)

第9条 分科会に、専門部会を置くことができる。

(意見の聴取等)

第10条 審議会及び分科会は、審議のため必要があると認めるときは、関係行政機関の職員その他関係者に対し、会議に出席を求めてその意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求める

ことができる。

(庶務)

第11条 審議会の庶務は福祉担当課において処理し、次の各号に掲げる分科会の庶務はそれぞれ当該各号に定める業務担当課において処理する。

(1) 高齢者分科会 高齢者担当課

(2) 障害者分科会 障害者担当課

(3) こども分科会 こども担当課

(4) 健康分科会 健康担当課

(委任)

第12条 この条例に定めるもののほか、審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日以後、最初に委嘱し、又は任命された審議会委員及び分科会委員の任期は、第4条又は第8条第5項の規定にかかわらず、平成21年3月31日までとする。

○加賀市健康福祉審議会規則

平成17年10月1日

規則第62号

(趣旨)

第1条 この規則は、加賀市健康福祉審議会条例(平成17年加賀市条例第119号。以下「条例」という。)第12条の規定に基づき、加賀市健康福祉審議会(以下「審議会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(諮問の付議)

第2条 審議会の会長は、市長の諮問を受けたときは、当該諮問を分科会に付議することができる。

(分科会の所掌事務)

第3条 条例第7条第1項各号に規定する分科会の所掌事務は、次に掲げるとおりとする。

(1) 高齢者分科会

- ア 高齢者福祉計画に関する事項
- イ 介護保険事業計画に関する事項
- ウ 公的介護施設等の計画及び整備に関する事項
- エ 地域包括支援センターの運営に関する事項
- オ アからエまでに掲げるもののほか、高齢者の福祉を推進するために必要な事項

(2) 障害者分科会

- ア 障がい者計画・障がい福祉計画に関する事項
- イ アに掲げるもののほか、障がい者福祉を推進するために必要な事項

(3) こども分科会

- ア 次世代育成支援対策地域行動計画及び子ども・子育て支援事業計画に関する事項
- イ 子ども・子育て会議に関する事項(子ども・子育て支援法第77条第1項に掲げる事務)
- ウ ア及びイに掲げるもののほか、児童福祉を推進するために必要な事項

(4) 健康分科会

- ア 健康増進計画に関する事項
- イ アに掲げるもののほか、健康づくりを推進するために必要な事項

(分科会の副会長)

第4条 条例第8条第4項の会長を補佐し、会長に事故あるときにその職務を代理するため、分科会に副会長を置くことができる。

2 副会長は、分科会の委員の互選により定める。

(専門部会)

第5条 条例第9条の専門部会(以下「部会」という。)は、分科会の会長が特定の事項を調査審議するため必要と認めるときに、審議会の会長の同意を得て置くことができる。

2 部会は、委員20人以内をもって組織する。

3 部会に、会長及び副会長を置くことができる。

(委員の除斥)

第6条 議案について利害関係を有する審議会、分科会及び部会の委員は、当該議案の審議に参加することができない。

(その他)

第7条 この規則に定めるもののほか、審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、審議会の会長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成18年3月31日規則第16号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成24年6月1日規則第17号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成25年4月1日規則第40号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成26年3月25日規則第11号)

(施行期日)

1 この規則は、公布の日(以下「施行日」という。)から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行日の前日までに、この規則による改正前の加賀市健康福祉審議会規則の規

定によりなされた手続その他の行為は、この規則による改正後の加賀市健康福祉審議会規則の相当規定によりなされた手続その他の行為とみなす。

公立保育園再編基本計画 審議経過

年月日	内 容
令和 8 年 2 月 18 日	令和 7 年度第 3 回健康福祉審議会こども分科会 (令和 7 年度第 3 回子ども・子育て会議) ・加賀市公立保育園再編基本計画について
令和 8 年 6 月 11 日	令和 8 年度第 1 回健康福祉審議会こども分科会 (令和 8 年度第 1 回子ども・子育て会議) ・加賀市公立保育園再編基本計画(改定版)・策定について
令和 8 年 7 月 30 日	令和 8 年度第 2 回健康福祉審議会こども分科会 (令和 8 年度第 2 回子ども・子育て会議) ・加賀市公立保育園再編基本計画(改定版)・素案について
【予定】 令和 8 年 8 月 21 日	令和 8 年度第 3 回健康福祉審議会こども分科会 (令和 8 年度第 3 回子ども・子育て会議) ・加賀市公立保育園再編基本計画(改定版)・最終案について

加賀市健康福祉審議会こども分科会(加賀市子ども・子育て会議) 委員名簿

No.	役 職	氏 名	団 体 名 等
1	会 長	上 棚 直 人	加賀市医師会
2	副会長	河 原 廣 子	NPO法人 かもママ
3	委 員	吉 田 みち代	公益社団法人日本助産師会
4	〃	望 月 昇	石川県南加賀保健福祉センター
5	〃	北 澤 陸 夫	社会福祉法人加賀市社会福祉協議会
6	〃	北 口 加代子	加賀市民生委員児童委員協議会
7	〃	雪 富 要	加賀市社会福祉法人立保育園連合会
8	〃	辻 裕 行	加賀市区長会連合会
9	〃	辻 薫	加賀市女性協議会
11	〃	山 口 雄 平	連合石川かが地域協議会
12	〃	角 谷 直 樹	一般社団法人加賀労働基準協会
13	〃	辻 理 英	加賀商工会議所
14	〃	小 池 貴 恵	加賀市地域活動連絡協議会
15	〃	島 大 助	公益社団法人加賀青年会議所
16	〃	山 口 美 幸	加賀市育児サークル連絡協議会 ぴよぴよ・かが
17	〃	中 田 知 子	加賀市PTA連合会
18	〃	川 向 恵	加賀市教育委員会
19	〃	松 原 清 美	加賀市校長会